

連歌と俳諧に生きた激動の詩人の虚実に迫る！

にしやまそういん

西山宗因の研究

予約受付中！

尾崎千佳 著

(山口大学准教授)

※当初予定から遅延し、お詫び申し上げます

2024年1月刊行予定 予価 13,200円 (本体 12,000円+税)

● A5判上製・カバー装・約680頁 ● ISBN978-4-8406-9773-6



全集刊行の成果に最新知見を加えた論考と詳細な年譜考証を収録

- ★『西山宗因全集』の編集委員として資料を博搜精査した著者が、その成果を集大成！
- ★2段組370頁におよぶ年譜考証には、従来の研究史を刷新する新知見を豊富に盛り込み、幅広い社会的・地域的階層との交流の様相を精緻に描き出す
- ★近世前期の武家社会における牢人の実証研究として日本史・文化史にも寄与

文学史を生きたものにするために (尾崎千佳)

本書の課題は、西山宗因の存在を動的に文学史上に位置づけることにある。

西山宗因は、かつて、談林俳諧の総帥として知られていたが、実証的研究の進展につれて、その本業はあくまで連歌にあり、俳諧は余技と見なされるようになった。談林俳諧の中心人物としての「俳諧師宗因」を「連歌師宗因」として理解することは、「革新の詩人」を「保守の詩人」と見ることであり、文学史はここに大きく転換されたかのようである。

しかし、「俳諧師宗因」も「連歌師宗因」も、その存在を固定的に捉える点では等しい。芭蕉や宗祇のようなあらかじめ定められた頂点との比較において価値づける文学史を脱し、これを生きたものにするためには、宗因の人生の各段階における行動と作品が、いかなる文化的・社会的状況のもとにとられ、生み出されたのか、その変化の意味を徹底して問わなければならない。

以上の問題意識に基づき、本書には、宗因をめぐる論考十編と年譜考証を収めた。西山宗因の虚像を解体して実像に接近したうえで、その創作の主題と方法に迫りたい。



にしやまそういん

西山宗因とは 慶長10年(1605)、加藤清正家臣の子として肥後熊本に生まれる。若年より八代城主加藤正方の側近として文事に親しみ、京都の里村昌琢に入門して連歌の修行を積んだ。寛永10年(1632)、加藤家改易により牢人となり、正保4年(1647)、43歳にして大坂天満宮の連歌所宗匠に就任した。寛文期(1661～)以降、連歌師として諸大名の人気を博し、全国各地を精力的に行脚する一方、俳諧にも活動の幅を広げた。延宝期(1673～)には宗因の名を冠した俳書が相次いで刊行され、旧派貞門俳人からは異風異端と批判されながらも、宗因風の俳諧は一世を風靡した。天和2年(1682)3月28日没、享年78。その末裔は文政期まで大坂天満宮連歌所の宗匠職を世襲した。俳諧の門人に井原西鶴らの革新的作家があり、若き日の芭蕉にも多大な影響を与えた。



八木書店

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8 ● Web <https://catalogue.books-yagi.co.jp/>

● TEL 03-3291-2961 [営業]-2969 [編集] ● FAX 03-3291-6300 ● E-mail pub@books-yagi.co.jp

尾崎千佳 著 西山宗因の研究【目次】

はじめに

第一部 俳諧師宗因の虚と実

★第一部では、晩年の宗因像の出所を没後百年におこなわれた宗因顕彰運動に求め、談林俳諧の祖としての俳諧師宗因、および、その反指定としての連歌師宗因という虚像をいったん解体したうえで、寛文期以降のその俳諧活動の実態に迫る。

第一章 晩年の宗因 — 宗因伝記研究をめぐる覚書 —

「宗因連歌回帰説」の起源／素外編『梅翁宗因発句集』をめぐる諸問題
素外随筆『玉池雑藻』所収の宗因書簡／晩年の宗因に見る二面性

第二章 宗因顕彰とその時代

宗因俳諧発句集編纂の時代／大坂檀林の宗因称揚—『むかし口』前後—
江戸談林の宗因顕彰—『梅翁宗因発句集』前後—／宗因顕彰の方法／近代的伝記研究の必要性

第三章 宗因における出家とその意味

宗因出家をめぐる諸問題／法雲「西翁隠士為僧序」の虚実／号をめぐる諸問題／西国体験の情報伝播
連歌師宗因の俳諧

第四章 宗因と伊勢 続絡

「宗因と伊勢」再考／外宮御師との初期交流／宇治大火と『伊勢正直集』
伊勢下向時における交流の諸相／旗印としての「守武流」／伊勢俳壇との接触と距離

第五章 連歌師宗因の俳諧点業

宗因褒詞の虚実／「俳諧師宗因」像の語られ方／宗因の点業／連歌師の俳業、その功罪

第二部 連歌師宗因の実と虚

★第二部では、肥後加藤家牢人から職業連歌師に転じた宗因の実像を近世初期武家社会のなかに位置づけ、諸大名との関わりのなかから生まれたその紀行が、いかなる真実を伝えるべく虚構を成しているか、創作の主題と方法を明らかにする。

第一章 『肥後道記』の典拠と主題

宗因自筆本の発見とその顛末／諸本と本文の二系統／趣向としての『土佐日記』
主題としての『源氏物語』／紀行の作者と読者

第二章 陸奥行脚とその紀行

奥州紀行自筆諸本をめぐる諸問題／諸本と本文の二系統／いまの「翁」の東下り／東下りの変奏

第三章 大坂城代青山宗俊との交渉

宗因の大坂移住とその意義／大坂城代と宗因／寛文一延宝の大坂城代下屋敷
大坂文化の復興と西山宗因

第四章 『明石山庄記』と『明石千句』

『明石山庄記』の自筆本二種／『明石山庄記』の表現と主題／成立年記の齟齬の意味
『明石浦人丸社千句』の成立

第五章 主従の連歌から職業としての連歌へ — 近世武家社会における連歌の情理 —

宗因の転身をめぐる諸問題／肥後加藤家の政事と文事／下津棒庵と京の町衆
宗因の連歌修行と新在家の文化／加藤家における宗因連歌の位置／茶事と連歌の牢人生活
述志と取次の連歌／述懐の連歌と主従の情誼／職業連歌師の義理と自由／連歌師宗因の行動と表現

第三部 西山宗因年譜考証

★第三部では、西山宗因全集第五巻所収「西山宗因年譜」を基盤として、慶長十年（1605）から天和二年（1682）にいたる宗因の全事績を、近世初期の文化・政治・社会の状況と関わらせつつ、具体的に考証する。

おわりに

【予約受付中】刊行次第お届けいたします。ご注文は下記にご記入の上、最寄りの書店または小社までお申し込み下さい。

申込書	尾崎千佳著／八木書店刊	2024年1月刊行予定	取扱店（番線印）
	西山宗因の研究 （にしやまそういんのけんきゅう）	[] 冊	
	ISBN978-4-8406-9773-6	予価 13,200円（本体 12,000円＋税）	
	お名前（ふりがな）	TEL	
ご住所 〒	FAX		
	E-MAIL		

連歌から俳諧へ、

西鶴・芭蕉に多大な影響を与えた

革新的詩人の全文業を集大成

連歌師として諸国に名声を轟かせ

軽妙洒脱な俳風で近世庶民に俳諧を開放した

宗因の全貌を明らかにする画期的全集！

西山宗因全集

全六卷

【完結】平成30年度文部科学大臣賞受賞！

第六巻 解題・索引篇 刊行 (最終配本2017年4月)

新資料博搜精査による成果を満載した「補訂」、
本全集収録資料全底本二四八点の「資料解題」、
約四九、六〇〇句を網羅した「初句索引」を収録



【監修】

尾形 侑・島津忠夫

【編集委員】

石川真弘・井上敏幸

牛見正和・奥野純一

尾崎千佳・加藤定彦

塩崎俊彦・島津忠夫

宮脇真彦・米谷巖

八木書店

第1巻 連歌篇

一 ※上製版品切れ：オンデマンド版

並製・カバー装／506頁／定価19,800円(税込)
ISBN 978-4-8406-3636-0 (第2回配本：2004年9月)

発句・付句・万句・千句の4部により構成。発句部には、『西山三籟集』と『宗因発句帳』の2本を、付句部として、太宰府天満宮西高辻家蔵『連歌附句集』のうち「宗因付句」を収録する。万句部には、大阪天満宮御文庫蔵『万句発句帳』を、大方家蔵『天満宮万句第三付』と対校して収めた。千句部には、『正方・宗因両吟千句』『十花千句』『桜御所千句』『風庵懐旧千句』『権隈千句』『伏見千句』『豊前小倉千句』『浜宮千句』『氏富家千句』の9編について、宗因自筆本、もしくはそれに準ずる最善本を底本として翻刻し、年代順に配列した。ほとんどの作品が従来未翻刻であり、第2巻と併せ、宗因連歌の全貌が初めて明らかにされる。

第2巻 連歌篇

二 ※上製版品切れ：オンデマンド版

並製・カバー装／450頁／定価19,800円(税込)
ISBN 978-4-8406-3650-6 (第4回配本：2007年8月)

宗因18歳の元和8年2月29日興行「山河百韻」から、没前年の延宝9年6月14日興行「賦山河百韻」まで、宗因出座の百韻・七十二候・五十韻・歌仙・三物、130編を編年収録。神宮文庫・福岡市博物館鹿島鍋島家資料・九州文化史研究所三奈木黒田家資料・関西大学鬼洞文庫などのうちに所蔵が確認された新出作品を豊富に含み、既知の作品についても、広く諸本を精査し、善本を求めて翻刻した。各作品末尾に、対校本との校異を示す。宗因連歌の変遷が展望できるとともに、その多彩な人的交流の様相が垣間見られる。

第3巻 俳諧篇

上製・貼函入／546頁／定価19,800円(税込)
ISBN 4-8406-9663-2 (第1回配本：2004年7月)

発句・連句・付句の3部により構成。発句部には、新出真蹟句を含む743句を収録した。宗因49歳の承応2年から78歳の天和2年にかかる587句を年次順に配列、出典を脚注、異同を頭注に列記する。連句部には、承応3年10月3日興行「宿からは」百韻から、延宝9年秋の「おもひ入」歌仙まで、宗因出座の万句・千句・十歌仙・百韻・歌仙・三物、100作品を収める。各作品ごとに詳細な校異欄を設けて信頼できる本文を提供するとともに、既に翻刻・影印の備わる宗因俳書等に所収の連句も、及ぶ限り成立年次を推定して、年代順に配列した。付句部には、明暦2年刊『ゆめみ草』以下の俳書21編より、宗因付句を抜粋して収録する。

第4巻 紀行・評点・書簡篇

※上製版品切れ：オンデマンド版

並製・カバー装／378頁／定価19,800円(税込)
ISBN 978-4-8406-3638-4 (第3回配本：2006年8月)

紀行部には、『肥後道記』『津山紀行(3種)』『奥州紀行(5種)』『筑紫太宰府記』『明石山庄記(2種)』『高野山詣記』『西翁道之記』『奥州一見道中』『伊勢道中句懐紙』、以上16編の紀行文・句日記に、『有芳庵記(3種)』他の句文・歌文を収録。宗因紀行文は、同一作品に複数の自筆浄書本の備わる点に最大の特色があり、その存在の意味を問うことは、広く連歌師の文章制作と享受の実相を解明するための課題でもある。本巻では、諸本関係や各本の固有性が如実に対照できるよう、自筆本のすべてを収集、翻刻した。評点部には、新出資料3点を含む連歌評点巻15編・俳諧評点巻31編・狂歌点巻1編を収める。生涯一編の論書も残していない宗因の連歌の説・俳諧観が、ここにきわめて具体的にうかがえる。書簡部には、25通の宗因書簡を収録。和歌・漢詩・狂歌若干を併載。

第5巻 伝記・研究篇

上製・貼函入／448頁・口絵8頁／定価19,800円(税込)
ISBN 978-4-8406-9665-4 (第5回配本：2013年4月)

参考資料・研究・年譜の3部により構成。参考資料として、肖像・文台・過去帳・什物目録等の西山家関係資料、『土橋宗静日記』『大坂城代青山宗俊右筆日記』『氏富卿日記』『家塵』等の記録、『法雲禅師寿山外集』等の伝記資料、追善集、句碑、俳諧系譜を抜粋して収め、編纂句集『梅翁宗因むかし口』の全文を翻刻した。さらに、宗因をとりまく俳壇の様相をうかがうべく『蚊柱百句』論難書2書の全文を翻刻し、宗因伝の補完となるべき記事を同時代俳書から拾い、宗因没後の関係資料を雑抄として併載した。宗因俳書・宗因伝書は研究史の到達点を概説する。年譜は、本全集の成果を踏まえて詳細厳密を期す。宗因伝記研究の決定版を目指した。

第6巻 解題・索引篇

※最終配本・完結!

上製・貼函入／520頁・口絵4頁／定価19,800円(税込)
ISBN 978-4-8406-9666-1 (第6回配本：2017年4月)

■全6巻セット A5判／平均476頁／上製・貼函入／定価118,800円(税込)

- ・第1・2・4巻は上製版品切れにつきオンデマンド版(並製・カバー装)となります。
- ・在庫僅少巻は上製版品切れ後、順次オンデマンド版(定価は同様)となります。

■各巻分売 全巻完結に伴い、各巻分売いたします。



【図録】 宗因から芭蕉へ

(2005年10月刊)

西山宗因生誕四百年記念

柿衛文庫・八代市立博物館未来の森ミュージアム・日本書道美術館編

A4判・並製・80頁・定価2,200円(税込) ISBN 4-8406-9667-5

宗因生誕400年(平成17年)を記念して開催された同名巡回展の展示図録として編集。この一冊で最新の調査成果を踏まえた宗因の全文業を概観でき、さらに宗因から多大な影響を受けた芭蕉の名品を併載。宗因・芭蕉の時代の文学の豊かさを精緻美麗な図版で楽しめる。収録資料110点(新出資料12点・初公開資料22点)。



八木書店

●TEL 03-3291-2961 [営業] 03-3291-2969 [編集] ●FAX 03-3291-6300

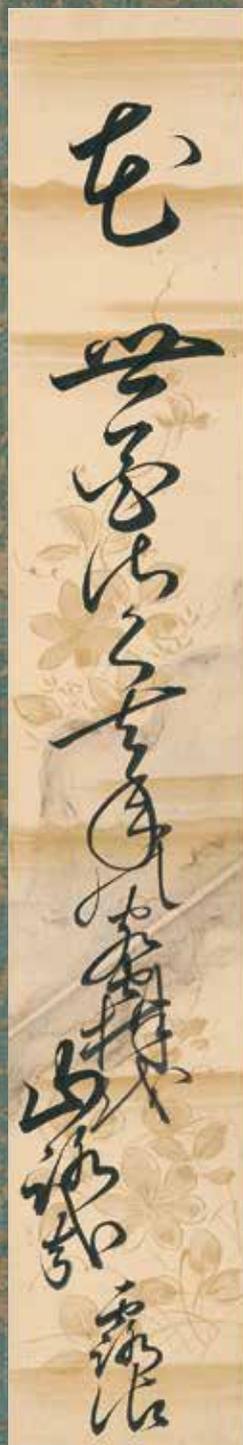
●E-mail pub@books-yagi.co.jp ●Web https://catalogue.books-yagi.co.jp/

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8

新出資料!

貞門・談林の著名俳人を網羅し、
元禄以前のさまざまな階層の
俳人の素性を伝える画期的資料。
その全貌を初公開!

江戸初期俳人七五六名、八〇四枚の短冊を高精細カラーで影印!



俳諧短冊手鑑

ながい かずあき 編
永井一彰 編【原本所蔵・解説】



好評発売中

八木書店

江戸初期の俳人756名、804枚の短冊を高精細カラーで影印！

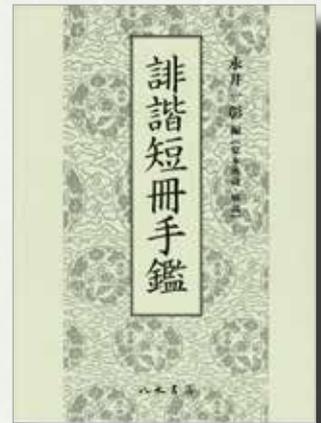
俳諧短冊手鑑

永井一彰 編【原本所蔵・解説】

定価 38,500 円 (本体 35,000 円 + 10%税) ・ A4 判 ・ 上製 ・ 函入 ・ 474 頁 ISBN978-4-8406-9695-1

【2015年8月刊】

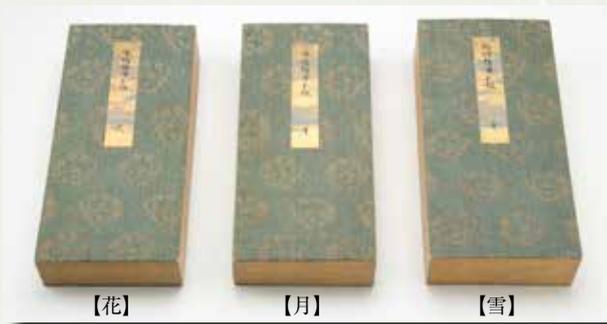
本書の特長



◆元禄に入るまでに収集された短冊を元に成立し、古筆の家に伝わった短冊帖の全貌を初公開。保存状態極美の短冊八〇四枚は全て高精細カラー印刷で影印、さらに各短冊の裏書および作者情報が記された札も全てモノクロ図版で掲出。

◆短冊帖(雪・月・花の三帖)は、公家・大名・旗本・家中衆・地下・神官・禰宜・釈氏・連歌師・女筆・能書・古筆・俳諧宗匠・町人等に分類され、貞門・談林の著名俳人はほぼ網羅、芭蕉とその門人も「江戸談林」の並びに収録。

◆筆跡・短冊料紙の文字通り『手鑑』であるのみならず、元禄以前の俳人の素性を伝え、かつ俳諧という文芸がさまざまな階層へ広がっていたことを示す画期的な新出資料。近世文学・俳諧・古筆研究者、短冊愛好家、古書店主、必携の書！



驚愕の新資料

——貞門・談林俳人研究の基本文献

奈良大学名誉教授 永井一彰

平成二十二年七月、関西の某古書肆でこの短冊帖を示された時、私は我が目を疑った。それはこのようなものが残っていることへの驚きであった。その後一年ほど、『俳諧短冊手鑑』と題された雪・月・花三帖収録の短冊八〇四枚の読解に、私は全てを忘れて没頭することになる。

調べてみると、各帖に古筆鑑定家十代了伴の題簽・題字・箱書きを備えるこの手鑑は、元禄に入るまでに編集され、古筆の家に伝わって来たと考えられ、半世紀以上前に野間光辰氏が紹介された「寛文比俳諧^{宗匠}素^人名^誉人」の典拠であることも判明した。筆跡・料紙資料として貴重なことは言うまでもないが、短冊の肩に押された札及び裏書きの記述も極めて正確かつ詳細である。不明なことの多い貞門・談林俳人研究の基本文献として広く共有していただくのが所蔵者の責務であると考え、影印刊行を思い立った次第である。

『鉄心斎文庫短冊総覧むかしをいまに』付録に涉猟された如く、短冊のコレクター・コレクションは少なからず存在し、図録・文献も数多く残る。が、俳諧短冊を研究資料として位置付けることは未だ出来ていない、と思う。理由は、それに相応しい纏まった資料が出現しなかったからでもある。本書がそのきっかけになればこれに勝る幸いはない。

● Web コラム「短冊・トラウマ—『俳諧短冊手鑑』刊行に際して (永井一彰)」

<https://company.books-yagi.co.jp/archives/1556>



高精細カラー版

新天理図書館善本叢書【第五期】

連歌俳諧 全六卷

2021年2月完結！ *分売可
セット定価三四、四〇〇円（税込）



◀奥の細道行脚之図（第34巻）

室町から江戸時代にかけて
成熟した「座の文芸」の精髓を
高精細カラーで複製！

●第31巻（3回配本2020年8月） ●第32巻（6回配本2021年2月）

連歌卷子本集一・二

●第33巻（4回配本2020年10月）

西鶴自筆本集

●第34巻（2回配本2020年6月）

芭蕉集自筆本・鯉屋物

●第35巻（1回配本2020年4月） ●第36巻（5回配本2020年12月）

蕪村集一・二

令和3年度文部科学大臣賞受賞！



文者笠村乃々々見

内容見本

▼こちらから



Shin Tenri Toshokan Zenpon Sosho Series (Part V) A high-resolution and full-color facsimile reproducing the pinnacles of Renga ("collaborative poetry"), a form of "group literature" that evolved from Muromachi through Edo periods.

八木書店
YAGI BOOK STORE LTD.

連歌は、複数の作者が和歌の上の句五七五と下の句七七を交互に詠んでいく文芸で、室町時代に全盛期を迎えました。百句続ける百韻という形式が基本となります。連歌の形式から、庶民が気軽に楽しめる俳諧が生まれて江戸時代に隆盛を極め、やがて近代の俳句へとつながります。

●第31巻 「解題」尾崎千佳

山口大学准教授
A4判横本・二九六頁・定価三八、五〇〇円（税込）

- 連歌卷子本集 一
- 1 集百句之連歌 文明元年（二四六九） 能阿自筆
 - 2 賦唐何連歌百韻 文明十九年（二四八七） 実隆自筆
 - 3 賦何人連歌百韻 長享二年（二四八八） 伝宗長筆
 - 4 賦山何連歌百韻 天文三年（二五三四）
 - 5 賦浄土主要文連歌百韻 天文十七年（二五四八）
 - 6 賦何人連歌百韻 天文二十年（二五五二） 紹巴筆
 - 7 近衛植家恵雲院追善連歌百韻
 - 8 賦何路連歌百韻 永祿九年（二五六六） 紹巴自筆
 - 9 賦何船連歌百韻 永祿十二年（二五六九） 紹巴筆
 - 10 賦何船連歌百韻 永祿十三年（二五七〇） 昌叱筆
 - 11 賦山何連歌百韻 元龜二年（二五七二） 紹巴筆
 - 12 賦何船連歌百韻 天正三年（二五七五） 紹巴筆

●第32巻 「解題」尾崎千佳

A4判横本・三三三頁・定価三九、六〇〇円（税込）

- 連歌卷子本集 二
- 1 経文之連歌百韻 天正七年（二五七九） 昌叱自筆
 - 2 賦何人連歌百韻 天正九年（二五八一） 藤孝筆
 - 3 賦何垣連歌百韻 天正十年（二五八二） 紹巴筆
 - 4 夢想之連歌百韻 天正十年（二五八二） 紹巴筆
 - 5 賦何人連歌百韻 天正十五年（二五八七） 紹巴筆
 - 6 賦何木連歌百韻 天正十五年（二五八七） 紹巴筆
 - 7 賦初何連歌百韻 天正十六年（二五八八） 紹巴筆
 - 8 賦初何連歌百韻 天正十九年（二五九二） 紹巴筆
 - 9 賦何船連歌百韻 天正二十年（二五九二） 紹巴筆
 - 10 初学用捨抄
 - 11 賦山何連歌百韻 慶長二十年（一六一五） 玄仲筆
 - 12 賦何牆連歌百韻 明暦二年（一六五六） 宗因自筆

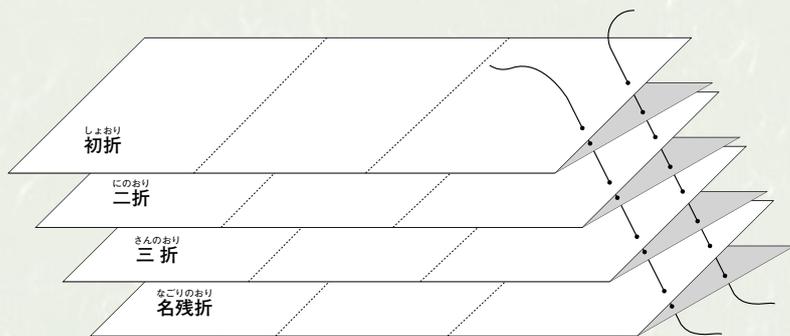


▲ 31-1 集百句之連歌 室町幕府の將軍足利義教や義政に仕え、絵の才能にも優れた能阿が、自作の連歌100句を書いた自筆句集。藍打曇紙に金銀泥で下絵を描いた料紙は、室町時代の工芸装飾紙の粋を尽くしたもの。



▲ 31-3 賦何人連歌百韻 「水無瀬三吟」の通称で知られる室町連歌の代表的百韻で、宗祇とその高弟肖柏・宗長による作品。本書は水無瀬御影堂に奉納された原懐紙か。懐紙三ツ折原装のまま伝来。

連歌懐紙の構造と百韻連歌の様式



【連歌懐紙の構造】

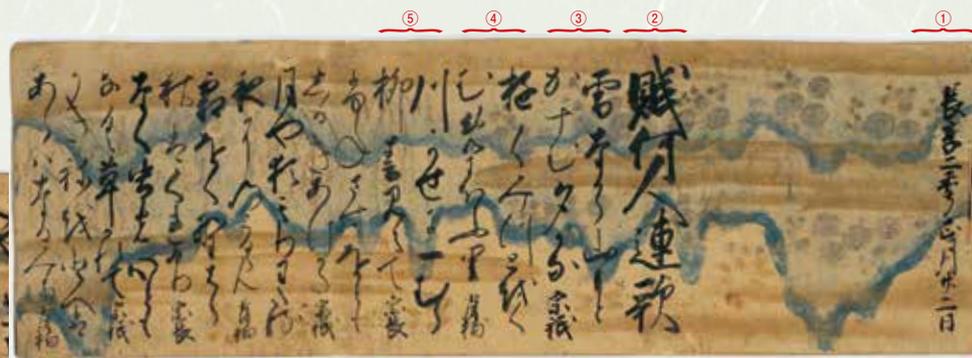
ほぼ新聞紙1頁大の料紙を用い、(百韻連歌の場合4枚)、半分に折って句を書きつける。初折(第1紙)の場合、折目を境に分かれる表裏を初折表・初折裏と称する。句が書きつけられた懐紙は、右端を水引で綴じ、後に三つ折にして保管された。清書懐紙の場合、折目で裁断して紙継ぎし、卷子本に仕立てられることが多い。

【百韻連歌の様式】

図版は 31-3 賦何人連歌百韻 (通称: 水無瀬三吟)

- ⑥ 挙句 (あげく) …百韻最後の句。
- ⑦ 句上 (くあげ) …各人の句数を数えた一覧。

(名残折裏)



(初折表)

- ① 端作 (はしづくり) …連歌が行われた年月日。
- ② 賦物 (ふしもの) …発句中に詠み込むべき事物を示す。
- ③ 発句 (ほく) …百韻最初の句。長句 (五七五)。連歌懐紙では、これ以降、各句を二行に分けて書く。
- ④ 脇句 (わきく) …百韻第二の句。短句 (七七)。
- ⑤ 第三…百韻第三の句。長句。以下、長句と短句を交互に詠む。

【読書人 WEB】

新天理図書館善本叢書「連歌俳諧」全6巻刊行記念特集

※各標題をクリック(タップ)すると該当記事をご覧いただけます。



カラー版で味わう連歌・西鶴の名品 (2020年10月9日掲載)

[連歌懐紙にたどる心の軌跡 \(尾崎千佳\)](#)

[絵画史からみた連歌懐紙の装飾と下絵 \(玉蟲敏子\)](#)

[俳諧師西鶴と自筆資料 \(大橋正叔\)](#)

[西鶴独吟百韻自註絵巻の絵をめぐって \(浅野秀剛\)](#)



カラー版で味わう芭蕉・蕪村の名品 (2020年6月19日掲載)

[鯉屋物と綿屋文庫 \(大橋正叔\)](#)

[芭蕉の造形感覚 句の世界と絵画的なるもの \(井田太郎\)](#)

[寺村百池旧蔵資料の出現 \(中野沙恵\)](#)

[蕪村「新出句」から見えてくるもの \(清登典子\)](#)

『好色一代男』をはじめ浮世草子の作者と知られる西鶴は、当初、俳諧師として名を成し活躍していました。晩年の名品『西鶴独吟百韻自註絵巻』をはじめ、句集、自画賛、短冊、書簡等の自筆資料を収録します。

●第33巻 「解題」 大橋正叔（天理大学名誉教授）

西鶴自筆本集

A4判横本・二〇八頁・定価三六、三〇〇円（税込）

- 1 俳諧之口伝 延宝五年（一六七七）
- 2 胴骨三百韻 延宝六年（一六七八）
- 3 西鶴評点政昌等三吟百韻巻（天和頃か）
- 4 夢想之俳諧 天和三年（一六八三）
- 5 西鶴独吟百韻自註絵巻 元禄五年（一六九二）
- 【画賛】
- 6 世継翁画賛／7 「神の梅」 発句画賛
- 8 「大ふりや」 発句画賛／9 「塩浜や」 発句画賛
- 10 「梅に鶯」画賛／11 磯崎松画賛
- 12 西鶴・才麿画賛

- 【短冊】
- 13 「父ハ花」 発句短冊／14 「穴師吹」 発句短冊
- 15 「餅花や」 発句短冊／16 「夜のにしき」 発句短冊
- 17 「御詠歌や」 発句短冊／18 「軒下の」 発句短冊
- 19 「花を雪に」 発句短冊／20 「長持に」 発句短冊
- 21 「角樽を」 発句短冊／22 「鯛ハ花ハ」 発句短冊

- 【書簡】
- 23 西鶴書簡 下里勘兵衛宛 延宝七年（一六七九）三月二十二日付
- 24 西鶴書簡包紙 下里勘兵衛宛
- 25 大矢数成就文 下里勘州宛 延宝八年（一六八〇）六月二十日付
- 26 西鶴書簡 下里寂照宛 貞享元年（一六八四）八月二十八日付



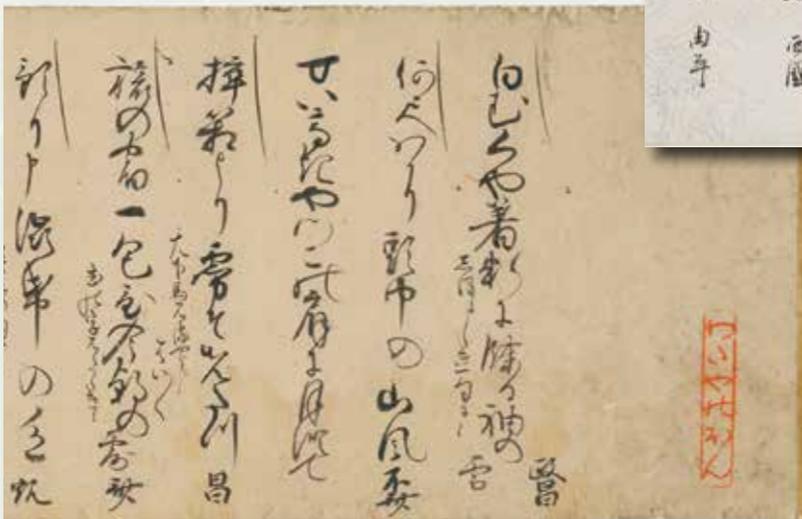
▲ 10 「梅に鶯」画賛 西鶴画賛・自筆



▲ 2 胴骨三百韻 延宝6年（1678）3月、在坂中の西園が豊後日田に帰郷する際に興行された西鶴・由平との三吟百韻。発句作者が当該巻を清書、掲出部分は西鶴筆。

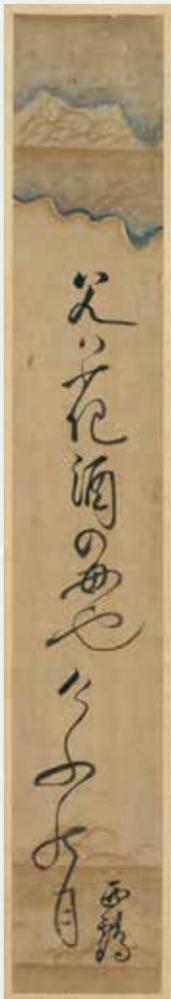
◀ 3 西鶴評点政昌等三吟百韻巻

西鶴が評点を加えた三吟百韻。加点・批語・句メは西鶴自筆。興行年月日および作者政昌・不斎・井観については未詳。天和・貞享期の筆とされる。

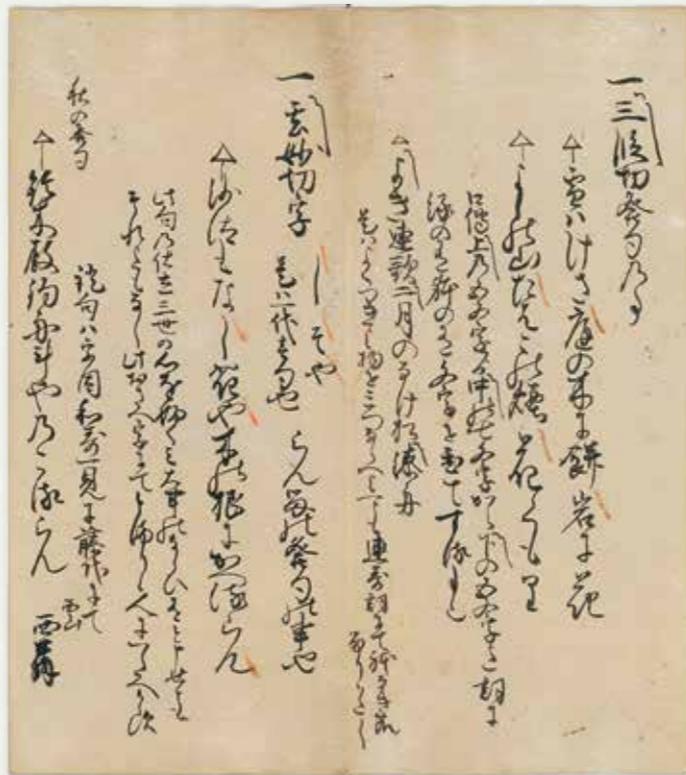




▲5 西鶴独吟百韻自註絵巻 西鶴自筆。元禄5年(1692)秋、西鶴の熊野路行脚の吟「日本道に山路つもれば千代の菊」を発句とする独吟百韻に、自ら註を加えた画卷。挿絵は細密な描写や色遣いなどから専門絵師の手になると考えられている。



◀13 「父八花」発句短冊 西鶴自筆。句は「父八花酒の母也けふの月」。



▲1 俳諧之口伝

西鶴自筆。西鶴より門人で九州談林の中心人物である西国（豊後日田の富商島屋中村庄兵衛）に伝授された俳諧の秘事・式法の伝書。



鯉屋物と称される芭蕉関係資料三十五点をすべて収録します。芭蕉の門人であり江戸での経済的支援者でもあった杉山杉風の屋号である鯉屋に由来し、特に芭蕉自筆資料は、伝来の確かな真蹟として注目されるコレクションです。他に、芭蕉生前に描かれた「奥の細道行脚之図」、紀行文、句集、書簡などの自筆資料を収録します。

●第34巻 「解題」 大橋正叔

芭蕉集 自筆本・鯉屋物

A4判横本・二〇〇頁・定価三五、二〇〇円(税込)

1 奥の細道行脚之図

元禄六年(一六九三) 許六画

2 野ざらし紀行(鯉屋物)

3 鹿島紀行(鯉屋物)

貞享四年(一六八七)

4 あつめ句(鯉屋物)

貞享四年(一六八七)

5 梅雀 両吟歌僊俳諧

桐蹊

6 「能家や」詠草稿

▲34-12-10 「鉢たゝき」発句自画賛

7 幻住庵記

▲34-12-10 「鉢たゝき」発句自画賛

8 癸酉紀行 許六自筆

【書簡】

9 芭蕉書簡 宗七宛

10 芭蕉書簡 曲翠宛

11 芭蕉書簡 雪芝宛

12 鯉屋物



「ひとつめきて」発句短冊・「ほろほると」発句画賛・「葛の葉の」発句自画賛・「朝顔に」発句画賛・「あかあかと」発句自画賛・「みのむしの」発句画賛・「蓑虫説・蓑虫説跋・歳旦発句短冊集・「鉢たゝき」発句自画賛・「愚に闇ク」発句短冊・祝商山「はま弓や」発句詠草・夏三句詠草・初秋七日の雨星を弔ふ句文・「月雪と」発句短冊・素堂寿母七十七賀句・桃隣書簡・萩鹿図・「観音の」発句懷紙・芭蕉翁馬上吟図・芭蕉画竹図・述懐の句文・松飾自画賛・支考書簡・芭蕉脇息図・「はつ雪や」発句色紙・枯木鹿自画賛・蓑虫説跋草稿・四山瓢銘・富嶽遠望図・葡萄栗鼠図・稲穂図草枕句文・一輪牡丹図・鯉屋伝来預り品書(参考)

▲34-12-1 「ひとつめきて」発句短冊(芭蕉自筆・颯翅画)



▲軸装の姿も巻末にまとめて掲載



江戸時代中期の俳人蕪村は、夜半亭宋阿に俳諧を学び、のちに夜半亭を継承し俳諧宗匠となります。「芭蕉に帰れ」と唱え、蕉風復興運動の中心人物となり、また文人画家として独自の画風を極め、同時代の池大雅とともに活躍しました。天理図書館では近年、これまで所在が知られていなかった『夜半亭蕪村句集』を新たに収蔵、未知の二一二句が含まれていることが判明し、各紙で大きく報道されました。経済的支援者で門人でもあった寺村百池の家に伝来したそれらの新出資料を収録します。

●第35巻 「解題」牛見正和 (天理図書館)

蕪村集 一

B5判・四二六頁・定価三九、六〇〇円 (税込)

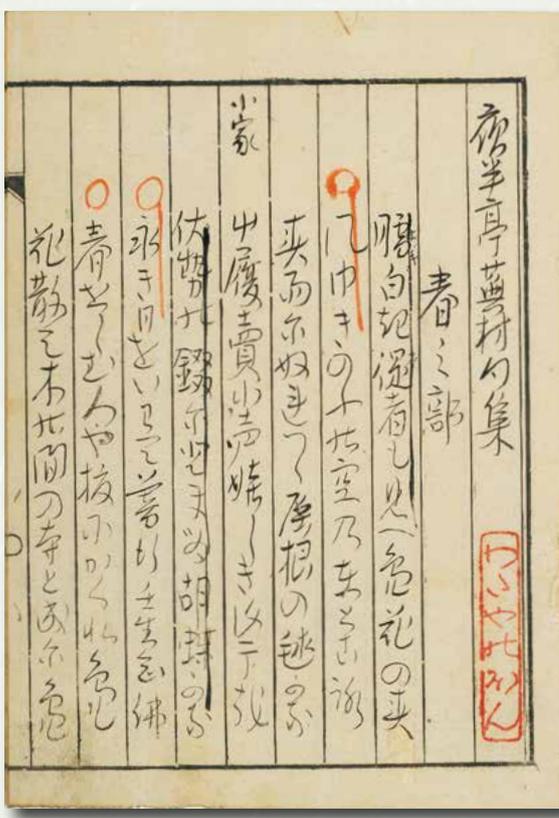
- 1 夏より 三葉社中句集 明和三・五〜七年 (二七六六・六八〜七〇)
- 2 高徳院発句会 明和七・八年 (一七七〇・七二)
- 3 月並発句帖 安永三〜六年 (一七七四〜七七)・天明三年 (一七八三)
- 4 取句法 明和七年 (一七七〇) 写
- 5 花頂山中高徳院発句会「時雨」句 明和八年 (一七七二)

●第36巻 「解題」牛見正和

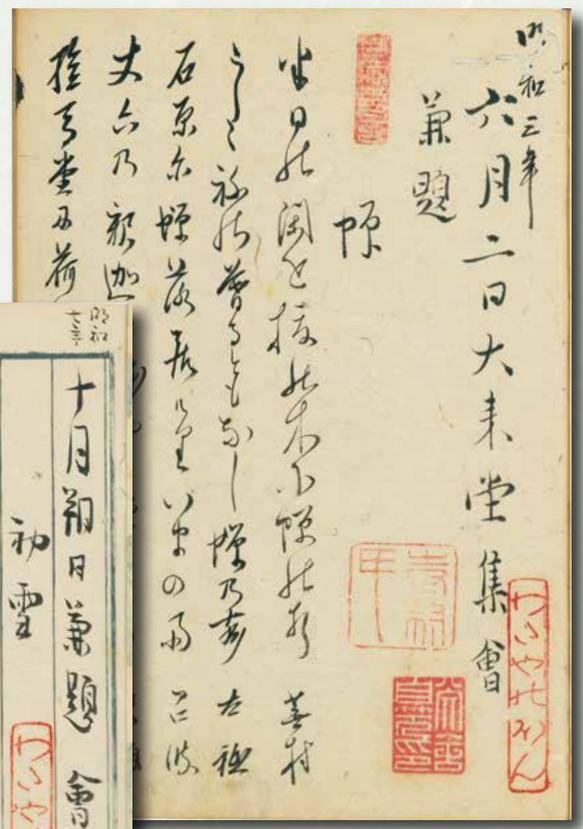
蕪村集 一

B5判・二八二頁・定価三五、二〇〇円 (税込)

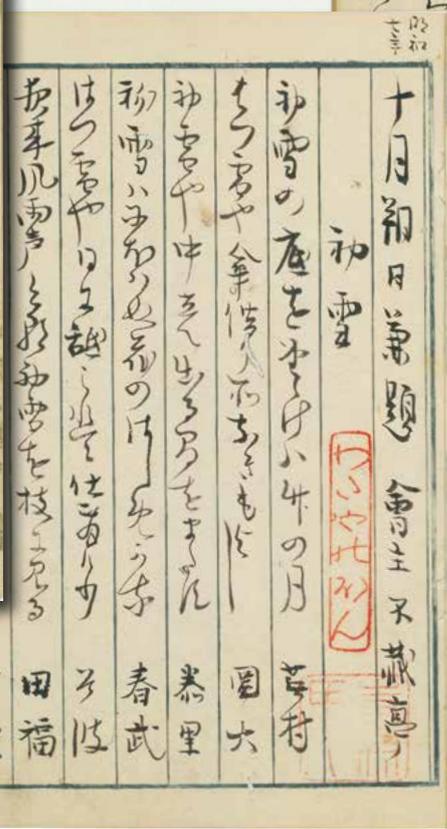
夜半亭蕪村句集 安永・天明 (一七七二〜八九) 頃



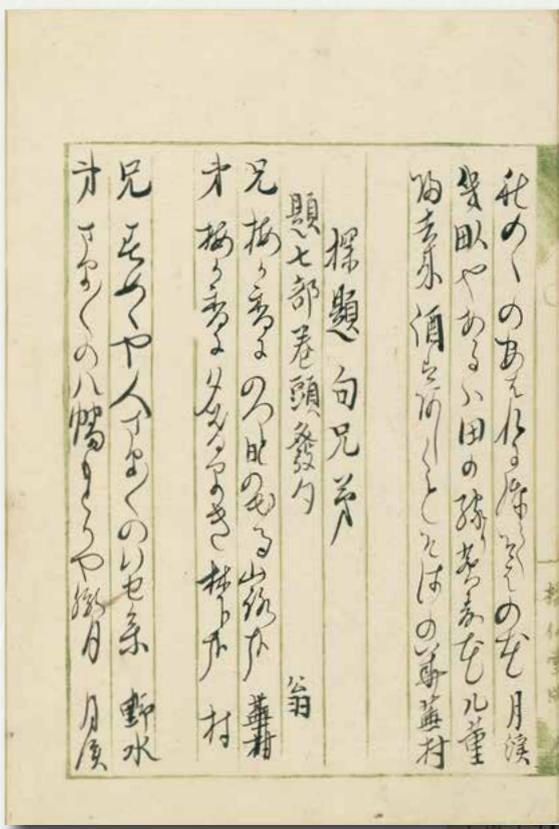
▲ 36 夜半亭蕪村句集



▲ 35-1 夏より 三葉社中句集



▲ 35-2 高徳院発句会



▲ 35-3 月並発句帖

YouTube 八木書店出版チャンネル

オンライン講座【連歌 Q & A】公開中！

連歌 Q & A 第 1 回

連歌とは？ —その面白さについて—

連歌 Q & A 第 2 回

連歌懐紙とは？ [前編] その書式と構造

連歌 Q & A 第 2 回

連歌懐紙とは？ [後編] 下絵を「読む」

連歌 Q & A 第 3 回

連歌師とは？ [前編] 旅する連歌師から職業連歌師へ

【監



新天理図

連歌 Q & A 第 3 回

連歌師とは？ [後編] 紹巴と戦国武将たち

【監修】尾崎千佳（山口大学准教授）



新天理図書館善本叢書完結記念【オンライン講座】

こちらから
ご覧ください



全 3 回、
動画は 5 本

第 1 回：連歌とは？ —その面白さについて— (約 13 分)

★その成立と変遷、基本構造を解説、言葉のゲームとして発展した連歌の魅力を紹介

第 2 回：連歌懐紙とは？ ([前編] 約 12 分・[後編] 約 12 分)

【前編】 その書式と構造 ★連歌の記録「連歌懐紙」の書式、構造が一目瞭然

【後編】 下絵を「読む」 ★美しい装飾料紙の下絵の意図するところは何か

第 3 回：連歌師とは？ ([前編] 約 8 分・[後編] 約 9 分)

【前編】 旅する連歌師から職業連歌師へ ★最盛期のトップに君臨する紹巴

【後編】 紹巴と戦国武将たち ★光秀・幽斎との交流、秀吉政権下での大活躍

名品の図版を
使って具体的に
わかりやすく
解説しています！



★スマートフォンでの視聴：上掲 QR コードをご利用ください。
★パソコンでの視聴：「八木書店出版チャンネル」で検索してください。

[高精細カラー版]

第4期 **奈良絵本集** 全8巻



熊野の本地



第1期 **国史古記録** 全6巻



【国宝】日本書紀 乾元本



第5期 **連歌俳諧** 全6巻



集百句之連歌 (能阿自筆)



第2期 **古辞書** 全6巻



【国宝】類聚名義抄 観智院本



第3期 **源氏物語 池田本** 全10巻



【重要文化財】源氏物語 池田本



新天理図書館善本叢書

全5期36巻

完結!

古典籍の宝庫から
厳選した貴重書を
オールカラーで刊行!

古典研究者・図書館・研究室に
必備のシリーズ、全巻完結

●全巻セット 定価一、三三八、〇〇〇円(税込)

●各期セット・各巻分売 好評発売中!

*在庫僅少巻あり、お早めにお求めください。



八木書店
YAGI BOOK STORE LTD.

Shin Tenri Toshokan Zenpon Soshu This new series offers full color, high resolution facsimiles of the special collections possessed by Tenri Central Library.

【注文書 F A X 送付先】03-3291-6300 八木書店総合営業部

新天理図書館善本叢書 全5期36巻完結 (分売可)

各期内容	ISBN	通し巻数	タイトル	税込価格	配本年月	ご注文部数
第1期 国史古記録 全6巻	9784840695510	第1巻	古事記 道果本【重文】 播磨国風土記【国宝】	28,600 (分売不可)	2016年2月	
	9784840695527	第2巻	日本書紀 乾元本 1【国宝】	31,900	2015年4月	
	9784840695534	第3巻	日本書紀 乾元本 2【国宝】	31,900	2015年6月	
	9784840695541	第4巻	古語拾遺 嘉禄本・暦仁本【重文】	27,500	2015年10月	
	9784840695558	第5巻	明月記【重文】	29,700	2015年12月	
	9784840695565	第6巻	定家筆古記録	31,900	2015年8月	
第2期 古辞書 全6巻	9784840695572	第7巻	和名類聚抄 高山寺本【重文】	35,200	2017年2月	
	9784840695589	第8巻	三宝類字集 高山寺本【重文】	33,000	2016年4月	
	9784840695596	第9巻	類聚名義抄 観智院本 1【国宝】	49,500	2018年4月	
	9784840695602	第10巻	類聚名義抄 観智院本 2【国宝】	49,500	2018年8月	
	9784840695619	第11巻	類聚名義抄 観智院本 3【国宝】	49,500	2018年10月	
	9784840695626	第12巻	世俗諺文【重文】 作文大躰【重文】	33,000	2017年10月	
第3期 源氏物語 池田本 全10巻	9784840695633	第13巻	源氏物語 池田本 1【重文】	37,400	2016年6月	
	9784840695640	第14巻	源氏物語 池田本 2【重文】	37,400	2016年8月	
	9784840695657	第15巻	源氏物語 池田本 3【重文】	37,400	2016年10月	
	9784840695664	第16巻	源氏物語 池田本 4【重文】	37,400	2016年12月	
	9784840695671	第17巻	源氏物語 池田本 5【重文】	39,600	2017年4月	
	9784840695688	第18巻	源氏物語 池田本 6【重文】	37,400	2017年6月	
	9784840695695	第19巻	源氏物語 池田本 7【重文】	37,400	2017年8月	
	9784840695701	第20巻	源氏物語 池田本 8【重文】	39,600	2017年12月	
	9784840695718	第21巻	源氏物語 池田本 9【重文】	37,400	2018年2月	
	9784840695725	第22巻	源氏物語 池田本 10【重文】	37,400	2018年6月	
第4期 奈良絵本集 全8巻	9784840695732	第23巻	奈良絵本集 1 (天神縁起絵巻・八幡大菩薩御縁起・鼠の草子絵巻・同 別本・やひやうゑねすみ)	36,300	2018年12月	
	9784840695749	第24巻	奈良絵本集 2 (舟のみとく・常盤の姫・小男の草子絵巻・同 別本・小おとこ)	36,300	2019年2月	
	9784840695756	第25巻	奈良絵本集 3 (小伏見物語・ひだかり川)	36,300	2019年4月	
	9784840695763	第26巻	奈良絵本集 4 (あま物語・大古久まい・磯崎物語)	36,300	2019年6月	
	9784840695770	第27巻	奈良絵本集 5 (いはやちのがたり・じやうるり)	36,300	2019年8月	
	9784840695787	第28巻	奈良絵本集 6 (しづか・まんぢうのさうし・花鳥風月物語)	36,300	2019年10月	
	9784840695794	第29巻	奈良絵本集 7 (熊野の本地・宝月童子)	36,300	2019年12月	
	9784840695800	第30巻	奈良絵本集 8 (虫妹背物語・山海異形)	40,700	2020年2月	
第5期 連歌俳諧 全6巻	9784840695817	第31巻	連歌卷子本集 1	38,500	2020年8月	
	9784840695824	第32巻	連歌卷子本集 2	39,600	2021年2月	
	9784840695831	第33巻	西鶴白筆本集	36,300	2020年10月	
	9784840695848	第34巻	芭蕉集	35,200	2020年6月	
	9784840695855	第35巻	蕪村集 1	39,600	2020年4月	
	9784840695862	第36巻	蕪村集 2	35,200	2020年12月	

お名前 (ふりがな)	TEL	取扱店 (番線印)
	FAX	
	E-MAIL	
ご住所 〒		

最高のコレクションから厳選した俳諧の精髓を鮮明に影印！

天理図書館綿屋文庫俳書集成

全3期36巻+別巻 残部僅少！

天理図書館綿屋文庫俳書集成編集委員会編 ※各期セット販売：分売ご希望の方は小社までご相談ください。

江戸期民衆の素顔を映し出す俳書において、最高の質量を誇る綿屋文庫の蔵書より、特に元禄期までの書目に限定。伝存唯一の版本、初版・初刷本等の早印本、俳諧史に名をとどめる自筆本・写本等を厳選し、精確・精緻に影印。

【第1期12巻】 定価 192,232円 (税込) A5判・上製・貼函入・平均519頁・総6,226頁

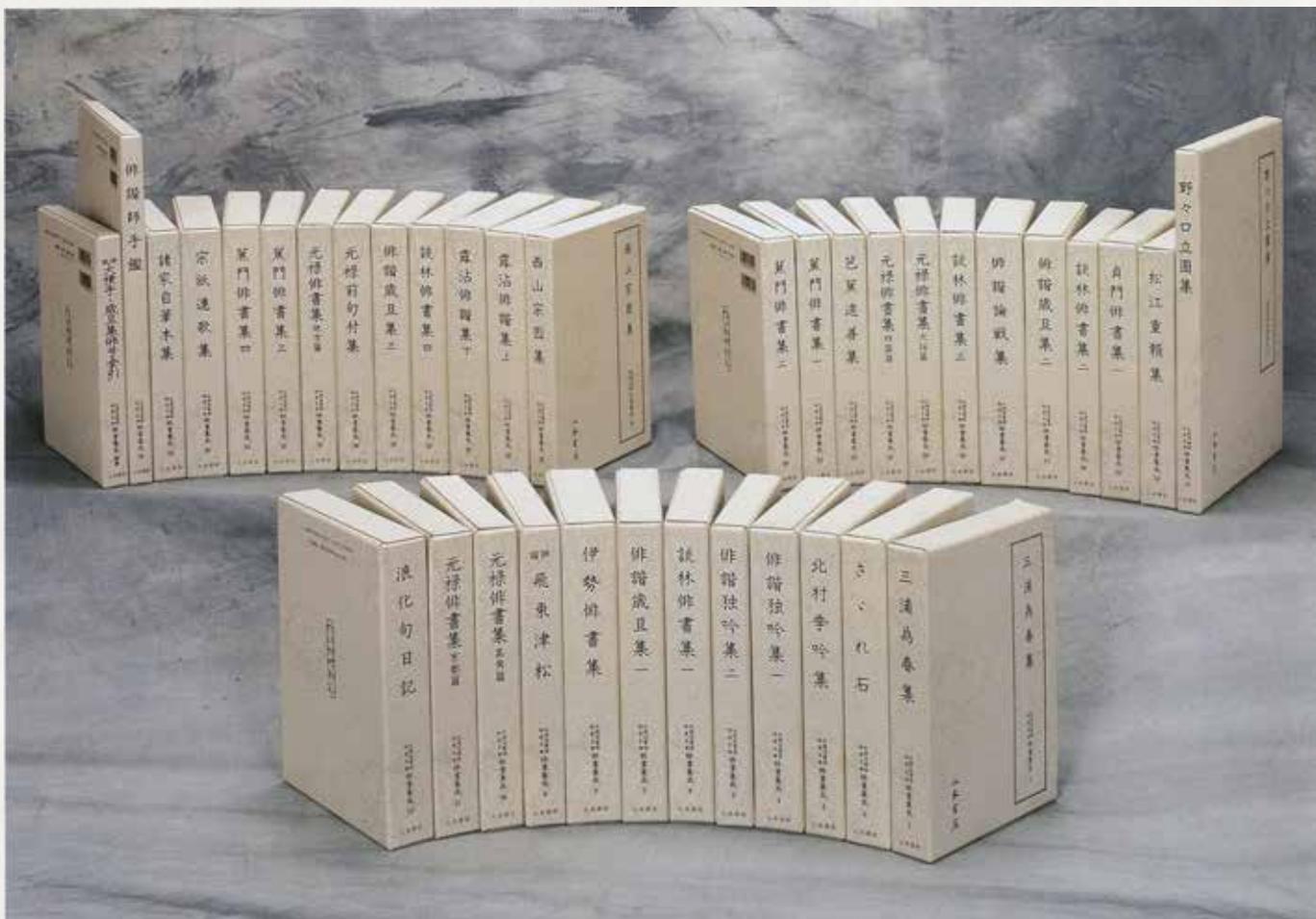
第1巻 三浦為春集／第2巻 さゝれ石／第3巻 北村季吟集／第4巻 俳諧独吟集一／第5巻 俳諧独吟集二／第6巻 談林俳書集一／第7巻 俳諧歳旦集一／第8巻 伊勢俳書集／第9巻 俳諧飛東津松／第10巻 元禄俳書集・其角篇／第11巻 元禄俳書集・京都篇／第12巻 浪化句日記

【第2期12巻】 定価 192,476円 (税込) A5判 (13巻A4判横本)・上製・貼函入・平均461頁・総5,528頁

第13巻 野々口立圃集／第14巻 松江重頼集／第15巻 貞門俳書集一／第16巻 談林俳書集二／第17巻 俳諧歳旦集二／第18巻 俳諧論戦集／第19巻 談林俳書集三／第20巻 元禄俳書集・大坂篇／第21巻 元禄俳書集・四国篇／第22巻 芭蕉追善集／第23巻 蕉門俳書集一／第24巻 蕉門俳書集二

【第3期12巻+別巻】 定価 208,450円 (税込) A5判 (36巻A4判)・上製・貼函入・平均452頁・総5,410頁

第25巻 西山宗因集／第26巻 露沾俳諧集上／第27巻 露沾俳諧集下／第28巻 談林俳書集四／第29巻 俳諧歳旦集三／第30巻 元禄前句付集／第31巻 元禄俳書集・地方篇／第32巻 蕉門俳書集三／第33巻 蕉門俳書集四／第34巻 宗祇連歌集／第35巻 諸家自筆本集／第36巻 俳諧師手鑑
別巻 俳諧歳旦集俳号索引・俳風大横手〔影印〕



八木書店

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8 Tel:03-3291-2961 / Fax:03-3291-6300
pub@books-yagi.co.jp <https://catalogue.books-yagi.co.jp/>

※価格は10%税込です

上田秋成最晩年の傑作
従来まったく知られなかった自筆稿本出現！
本文の改稿・推敲過程を再検証するための必須資料



天理図書館所蔵
春雨物語

羽倉本・天理冊子本・西荘本

新出の羽倉本を高精細カラー掲載

天理冊子本と西荘本を併せ影印初公開！

●二〇二二年五月二〇日刊行 ●B5判上製・カバー装・六五二頁

●定価三八、五〇〇円（本体三五、〇〇〇円＋税）

〔解題〕
大橋正叔

〔羽倉本翻刻〕

牛見正和

大西光幸

大橋正叔

★書評サイト
ALL REVIEWS で紹介
「傑作に潜む蠱惑的な謎」

〔書き手〕飯倉洋一

全文をご覧ください



内容見本

八木書店

天理図書館所蔵 春雨物語

— 羽倉本・天理冊子本・西荘本 —

天理図書館編

2021年5月20日刊行 ISBN978-4-8406-9771-2 C3093 ¥35000E

B5判上製・カバー装・652頁・定価38,500円（本体35,000円＋税）

- 天理図書館では、上田秋成自筆稿本『春雨物語』を新たに収蔵。秋成は文化6年（1809）6月27日、76歳で門人の荷田（羽倉）信美家にて没した。この稿本は、その羽倉家に代々伝わった秋成関係資料のうちの一つで、本文6篇より成る。巻頭に「序」を掲げ、巻尾に亡くなる1ヶ月前の、文化6年5月の年記を有する奥書がある。これまで未知の自筆稿本であり、『春雨物語』における本文の改稿や推敲過程を考える上で重要資料となる。
- 併せて、影印未刊行であった天理冊子本（全57丁）および本文完備の西荘本を収録し（モノクロ網目版）、解題と羽倉本翻刻を付す。

【諸本収録内容一覧】○は完全原稿、△は不完全原稿。○△の符号のあるものは筆致や用紙、内容の繁簡等が異なる二種の原稿があることを示す。（本書「解題」より）

	春雨草紙	天理冊子本	富岡本	天理卷子本	文化五年本	羽倉本
序		△	○		○	○
血かたひら	△△	△	○		○	○
天津をとめ	△△	△	○		○	○
海賊		△	○		○	○
二世の縁		△			○	
目ひとつの神	△	○	○		○	
死首の咲顔				△	○	○
捨石丸	△	△		△	○	
宮木か塚		△		△	○	○
歌のほまれ	(△)			○	○	○
樊噲（上）		△	○		○	
樊噲（下）				△		
妖尼公		○△		△		
楠公雨夜かたり		○△				
奥書					文化五年三月	文化六年五月

うえだあきなり

上田秋成とは 江戸時代中後期の文人、享保19年（1734）－文化6年（1809）。大阪で生まれ、商家の養子として育つ。長じて、蕪村・几董などの俳人や木村兼葭堂・大田南畝などの文人と交遊を深め、代表作『雨月物語』『春雨物語』の執筆のみならず、国学・和歌など幅広い分野で活躍した。

はるさめものがたり

春雨物語とは 上掲10編を収める短編小説集。文化5年（1808）に成稿を見たが、以後も死に至るまで改稿を重ねた。著者晩年の歴史観・文学観・宗教観等々、秋成世界の全てが凝縮された傑作。刊本ではなく写本により伝えられ、その本文校訂は今なお学界の大きな研究課題となっている。



八木書店
YAGI BOOK STORE LTD.

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8 ●E-mail pub@books-yagi.co.jp
●TEL 03-3291-2961 [営業] 03-3291-2969 [編集] ●FAX 03-3291-6300
●Web <https://catalogue.books-yagi.co.jp/>
[2021.5.pp.12,000]

江戸時代の借金は「口約束」からはじまった——

大量に残された証文を読み解き、江戸時代のリアルな借金事情を明らかに。近世古文書学などの文献史学はもちろん、アーカイブズ学、経済史、農業史、法制史にも寄与。

江戸の借金

—借りてから返すまで—

重版出来

荒木仁朗 著

(明治大学兼任講師・博士)

2023年5月20日刊行 定価8,800円(本体8,000円+税10%)

A5判・上製・カバー装・354頁

ISBN978-4-8406-2264-6 C3021 ¥8000E



① 借りてから返すまで

——大量の証文が語るリアルな借金事情

証文はなぜ大量に残されたのか。

膨大な証文を徹底調査し、お金を借りてから返済するまでの全体を理解し、江戸時代の借金事情を明らかにする。

② 「口約束」から「一筆をとる」まで

——驚きの金融事情

借金や土地売買は口約束からはじまった——現代では考えられない江戸時代の常識「口約束」から、書面で取り交わされた借金に至るまで、丁寧に解き明かす。

③ 史料読解の新しい手法

——新たな近世古文書学・アーカイブズ学を提示

金子借用、土地売買など地方文書で大量に残される証文類は、どのように読むべきか。

実際に調査した文書写真とその解釈を掲げた、古文書調査に必読の書。

さらに古代から現代にいたるまで、借金にまつわる書き下ろしコラム6本を収録。



八木書店

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8

●Web <https://catalogue.books-yagi.co.jp/>

●TEL 03-3291-2961 [営業]-2969 [編集]

●FAX 03-3291-6300

●E-mail pub@books-yagi.co.jp

【目次】

序章 借金と証書類

はじめに／第一節 証文の形式について／第二節 研究史の整理と課題

第一部 村の返済マニュアル

第一章 口約束から一筆へ

はじめに／第一節 「口入金借方覚帳」の史料的性格／第二節 金子借用の実態／
第三節 一筆を取るまで／おわりに

〔コラム〕古代は借金地獄？ 出挙の裏表

第二章 一筆の行方

はじめに／第一節 証書類とその時期的分布／第二節 証文と借用金額／
第三節 借金の継続と証文の書替／第四節 永代売の実態／おわりに

〔コラム〕徳政令の真実

第三章 土地を取り戻す

はじめに／第一節 返り手形と永代売／第二節 「帰り永代」慣行の特質と展開／おわりに

〔コラム〕江戸の公金貸付は返済不要？ 公金貸付の実態

第二部 変容する村の返済マニュアル

第一章 災害と借金

はじめに／第一節 帳簿からみる借金返済の概観／第二節 借金返済の変容と請戻し権の喪失／おわりに

〔コラム〕明治の買戻し慣行

第二章 返済条件の変更

はじめに／第一節 足柄下郡根府川村について／第二節 享保期の有合売渡と金子借用／
第三節 寛延から天明期の有合売渡と金子借用・質地／おわりに

〔コラム〕戦後のいつの間にか戻ってきた土地

第三章 流地と生活支援

はじめに／第一節 請戻し不可文言と土地売買／第二節 祝金と請戻し不可／第三節 一九世紀小田原の
借金返済／第四節 請戻し不可契約後の行方／おわりに

〔コラム〕世界の借金事情 ―イタリア都市国家とイスラーム銀行―

終章 借金と村

はじめに／第一節 各部のまとめ／第二節 近世農村借金返済（債務処理）の過程と村の関与／第三節
近世農村借金返済（債務処理）の歴史的位置／おわりに

あとがき／索引

【好評発売中】ご注文は下記にご記入の上、最寄りの書店か、または小社までお申し込み下さい。

申 込 書	荒木仁朗著／八木書店刊 江戸の借金 一借りてから返すまで ISBN978-4-8406-2264-6 C3021 ¥8000E 定価 8,800 円（本体 8,000 円＋税 10%）	2023 年 5 月 20 日刊行 〔 〕 冊	取扱店（番線印）
	お名前（ふりがな）	TEL	
	ご住所 〒	FAX	
		E-MAIL	

前近代の日本を理解するために、漢籍を知る！

あらゆる知識・情報の根源となった漢籍は、
どのように受容され、日本文化に根付いたのか。
漢籍に関わる様々な分野の研究者が最新論考を寄稿し、前近代
の漢籍受容の歴史を学際的・通時代的に解明した、初の学術書。

日本漢籍受容史

第4回
岩瀬弥助記念書物文化賞
受賞！

— 日本文化の基層 —

高田宗平編

(中央大学兼任講師・埼玉大学大学院非常勤講師・大東文化大学非常勤講師)

2023年7月重版出来 定価 9,900円 (本体 9,000円 + 税 10%)

A5判・上製・カバー装・698頁 + 口絵 16頁 ISBN978-4-8406-2260-8 C3021 ¥9000E



清朝以前に中国人が漢文(漢語)で撰した書物=漢籍。日本は前近代において、多くの漢籍が舶載・将来され、漢籍の書写・校合・講読・引用・印刷などの学問営為が行われた。漢籍の受容を理解することは、日本文化を真の意味で理解することに他ならない。

しかしながら、今日では学問領域が細分化・精緻化しており、さまざまな分野や時代を横断する研究成果が共有できていないのが現状である。

このような研究状況を踏まえ、日本における漢籍の諸現象を学際的かつ通時代的にとらえ、前近代の日本文化を立体的に解明することを目指すことが本書のねらいである。

- **前近代日本を知る** 日本の古代から近世までを検討対象とし、第一部古代、第二部中世、第三部近世、第四部文献研究の四部構成とする。論考 24本とコラム 4本で漢籍・漢学が日本のあらゆる分野に与えた影響とその特質を論じる。
- **多分野で活躍する研究者の最新論考** 執筆者は、中国思想・哲学、中国科学思想史、中国天文学史、中国文学、中国書誌学、中国古典文献学、日本古代史、日本中世史、日本中世文学、日本近世文学、日本漢学、日本書誌学、日本思想史、日本古代・中世文化史、国語学、医学史など、多岐にわたり、日本・中国・台湾の各分野の第一線で活躍する 28名が最新研究を踏まえた論考を寄せる。
- **学際的、通時代的な切り口** テーマは、受容層では官人・僧侶・武家など、書籍では古辞書・『論語』・『北斗経』など、思想では神仙思想・術数思想など、前近代日本の漢籍や漢学をめぐる諸現象の検討を通じ、前近代日本の文化を明らかにした、学際的、通時代的な研究。
- **16頁の口絵** 日本に現存する漢籍等の名品から厳選した 23点の写真に解説を付して掲載。前近代の日本漢籍受容の歴史を一望できる。



八木書店

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-8
Tel:03-3291-2961 / Fax:03-3291-6300
pub@books-yagi.co.jp <https://catalogue.books-yagi.co.jp/>

目次

口絵で辿る日本漢籍受容史 一古代～近世初期篇一 (16頁)

序 一本書の概要一……………高田宗平

第一部 古代

- 1 律令官人と漢籍……………水口幹記 (東アジア文化史・日本古代史)
- 2 僧侶と漢籍……………池田証壽 (国語学)
- 3 日本古代の典籍に見える神仙思想と洞天説の一側面……………土屋昌明 (中国思想史・道教学)
- 4 天平勝宝勘奏に関する諸問題 一遣唐使が齎したものの影響一
……………高田宗平 (日本古代中世漢籍受容史・漢学史、漢籍書誌学)
- 5 陰陽道・暦道・天文道・宿曜道と漢籍……………山下克明 (日本古代・中世文化史)
- 6 撰関期貴族社会における漢籍収蔵の様相……………小倉慈司 (日本古代史・史科学)
- 7 日本の医学知識の受容……………松岡尚則 (外科学・漢方医学・医学史)
- [コラム] 高松塚古墳壁画とキトラ古墳壁画の星宿図……………高橋あやの (中国天文学史)

第二部 中世

- 1 韻書と学問……………小川剛生 (中世文学・和歌文学)
- 2 年号勘文と漢籍引文……………水上雅晴 (中国哲学・日本漢学)
- 3 年号勘文より見た南北朝期における朱子学の受容……………福島金治 (日本中世史)
- 4 中世神道の道教受容 一吉田神道所伝『太上説北斗元靈經』版本再論一……………松下道信 (中国思想〔道教〕)
- 5 清原家の学問と漢籍 一『論語』を例として注釈書と訓点との関係を考える一
……………佐藤道生 (古代・中世日本漢学)
- 6 中世日本の易神の形成とその後……………奈良場勝 (日本近世の易学)
- [コラム] 五山禅林の学僧が見据えていたもの 一日本文学史における五山文学の独自性一
……………中本 大 (日本中世文学・漢文学)

第三部 近世

- 1 漢籍の出版と読者層 一仮名草子を基点として一……………入口敦志 (日本近世文学)
- 2 漢籍の「読まれ方」一石門心学の分析を通じて一……………大川 真 (日本政治思想史)
- 3 闇齋学派の『家礼』受容 一稲葉迂斎を中心に一……………清水則夫 (近世日本思想史)
- 4 江戸中後期好古家による古典籍装訂・装具研究について
……………陳 捷 (中国古典文献学・日中書物交流史)
- 5 亀門学の儒学観と経書観……………金 培懿 (日本漢学・経学)
- [コラム] 平田篤胤と漢籍……………廖 海華 (中国哲学)

第四部 文献研究

- 1 日本書籍史における漢籍の装訂と料紙……………佐々木孝浩 (日本書誌学・和歌文学)
- 2 『群書治要』一金沢文庫本子部を中心に……………末永高康 (中国古代思想史)
- 3 カラ・ホト出土『春秋正義』単疏本残葉考 一兼ねて近藤正斎手鈔『春秋正義』単疏本を論ず一
……………虞 万里 (経学・中国歴史文献・石経学・伝統言語学)
- 4 林羅山と古活字版 一元和四年刊『老子虞齋口義』を中心として……………高木浩明 (日本中世文学・書誌学)
- 5 琉球の漢学 一見られた琉球の文化という視点から……………高津 孝 (中国文学・中国書誌学)
- 6 古医書の未来図……………武田時昌 (中国科学思想史)
- [コラム] 漢籍の分類と『日本国見在書目録』……………内山直樹 (中国哲学・中国古典学)

跋 語……………高田宗平

【好評発売中】 ご注文は下記にご記入の上、最寄りの書店か、または小社までお申し込み下さい。

申 込 書	高田宗平編／八木書店刊 日本漢籍受容史 一日本文化の基層一 [] 冊 ISBN978-4-8406-2260-8 C3021 ¥3021E 定価 9,900 円 (本体 9,000 円+税 10%)	2023 年 7 月 5 日 好評につき重版	取扱店 (番線印)
	お名前 (ふりがな)	TEL	
	ご住所 〒	FAX	
		E-MAIL	

天理図書館の豊富な蔵書や、
多くの文献に接した著者ならではの論考を2冊に分けて刊行！

近松浄瑠璃の成立

大橋正叔 著

定価 12,100 円 (税込) ・ A5 判上製 ・ カバー装 ・ 440 頁



ISBN978-4-8406-9768-2

浄瑠璃本の出版過程に於ける近松の関わりから、座付作者としての近松論を構築。近世演劇史の画期を示す重要資料を影印・翻刻にて紹介。

【2019年6月刊】



【2019年12月刊】

近世演劇の享受と出版

大橋正叔 著

定価 12,100 円 (税込) ・ A5 判上製 ・ カバー装 ・ 448 頁



ISBN978-4-8406-9769-9

新たな検証による従前説の訂正を迫る「浄瑠璃史における貞享二年」や近世文学・演劇についての文学史的な視座からの刺激的な論文を収録。加えて稀覯な資料を翻刻にて紹介。



最も歌舞伎らしい演目で使われる長唄成立の謎を解き明かす！

江戸歌舞伎長唄成立史

原道生 監修・漆崎まり 著

定価 16,500 円 (税込) ・ B5 判上製 ・ カバー装 ・ 312 頁



ISBN978-4-8406-9767-5

元禄歌舞伎は江戸の荒事・上方の和事と分かれていたが、それが交流した契機は何か？
上方和事の雄、坂田藤十郎の甥、坂田兵四郎の江戸下りにより荒事の芸から和事のエッセンスが育って今見る歌舞伎になったのだった。

【2019年6月刊】



舞い踊り謡い語ることによる観客の感動の本質とは？

演劇研究の核心

法月敏彦 著

—人形浄瑠璃・歌舞伎から現代演劇—

定価 10,780 円 (税込) ・ A5 判上製 ・ カバー装 ・ 384 頁



ISBN978-4-8406-9763-7

舞い踊り謡い語ることは、人間のもつ本性であり、地域・時代によって様々なバリエーションをもつ。それらに通底する共通項が《観客の感動》に他ならない。本書はその本質探求を志向した著者の長年の研究成果をまとめた。

【2017年8月刊】



八木書店

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8 Tel:03-3291-2961 / Fax:03-3291-6300
pub@books-yagi.co.jp <https://catalogue.books-yagi.co.jp/>

※定価は10%税込みです

「寛政の改革」を断行した老中
松平定信の晩年の日記 初の全文翻刻！

か げ つ に っ き
花月日記 第1～4

史料纂集古記録編 第209・212・214・216回配本 (既刊4冊・全6冊予定)

岡寫偉久子・山根陸宏 校訂

- | | |
|--|---------------------------------------|
| 【第1】文化9年(1812)4月～文化10年(1813)12月
A5判上製・函入・300頁・定価17,600円(本体16,000円+税) | (2020年12月刊行)
ISBN978-4-8406-5209-4 |
| 【第2】文化11年(1814)正月～文化12年(1815)12月
A5判上製・函入・332頁・定価18,700円(本体17,000円+税) | (2021年12月刊行)
ISBN978-4-8406-5212-4 |
| 【第3】文化13年(1816)正月～文化14年(1817)12月
A5判上製・函入・260頁・定価17,600円(本体16,000円+税) | (2022年7月刊行)
ISBN978-4-8406-5214-8 |
| 【第4】文化15年(1818)正月～文政4年(1821)12月
A5判上製・函入・328頁・定価18,700円(本体17,000円+税) | (2023年5月刊行)
ISBN978-4-8406-5216-2 |

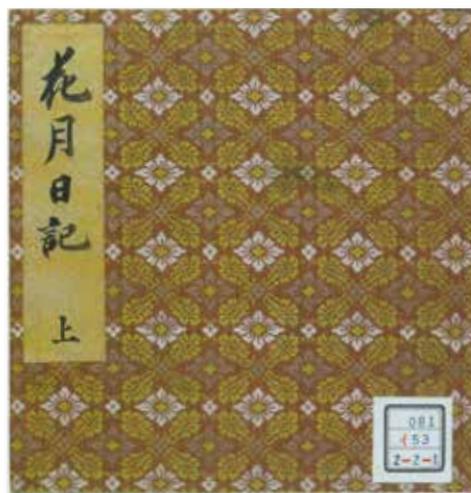
江戸幕府老中、松平定信(1758～1829)の晩年の日記。白河藩主致仕の日をもって起筆、以後逝去の前年までの日記。定信の見識を通じての、当代の世情、事件、及び政治・文化面の具体的な記述、様々な人物への評言には、実に興味深いものがある。

若くして徳川幕府老中首座・将軍補佐となり、「寛政の改革」を断行した松平定信が白河藩主致仕の日(文化9年4月6日 55歳)を以て起筆、以後、逝去前年の文政11年末まで書き続けた17年間の日次記がこの『花月日記』である。

退隠後は、住居を江戸築地の藩邸下屋敷「浴恩園」に移し、自ら「楽翁」また「花月翁」と称した。優雅な擬古文でつづられた当『花月日記』の記述の多くは、約2万坪の大庭園「浴恩園」での、四季の花々を愛で、月を賞し、心知れる友と語らう、風流清雅な日々の記とあってよい。文中には、その時々数多の和歌が詠み込まれ、さながら歌日記の態をなしている。定信生前に歌集として発行されたのは『三草集』930余首のみであるが、この『花月日記』に詠み込まれた歌は各年300～400首を超える。

日記中によく登場する人々は子息や娘たち、近親、またごく親しい友人たちである。記述中には幕政に対する批判は厳に慎んでいる。繰り返されているのは当代の御代の豊かさに対する賛辞と感謝である。しかし、やはりその中には、定信自身の思い、考え、また志といったものも、折々に現れてくる。定信の心情が思われる。

なお、「浴恩園」は閉鎖された旧築地市場(東京都中央区)の広大な跡地に眠っている。数十年にわたり地下に埋もれてきたが、都などは東京五輪・パラリンピック後の再開発に伴い、初の発掘調査を検討。庭園の再発見と実態解明に期待が高まっている。



八木書店

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8

Tel:03-3291-2961 / fax:03-3291-6300 pub@books-yagi.co.jp <https://catalogue.books-yagi.co.jp/>

配本	書名	税込価格	注文	配本	書名	税込価格	注文	配本	書名	税込価格	注文	配本	書名	税込価格	注文
【古記録編】(既刊217冊)				67	三箇院家抄2〔OD版〕	9,900		128	慈性日記2	15,400		79	田村藍水西湖公用日記〔OD〕	11,000	
39	吏部王記	11,000		70	師郷記1〔OD版〕	8,800		95	泰重卿記1	8,800		155	神田橋護持院日記	14,300	
57	権記1〔OD版〕	7,700		73	師郷記2	6,050		113	泰重卿記2	8,800		170	護国寺日記1	14,300	
82	権記2	8,800		77	師郷記3〔OD版〕	8,800		138	泰重卿記3	11,000		179	護国寺日記2	16,500	
106	権記3	8,800		81	師郷記4〔OD版〕	9,900		50	本源自性院記	(品切)		184	護国寺日記3	16,500	
215	参天台五臺山記1	17,600		84	師郷記5〔OD版〕	9,900		147	京都金地院公文帳	14,300		194	護国寺日記4	16,500	
217	参天台五臺山記2	15,400		126	師郷記6〔OD版〕	9,900		213	瑞龍公実録	19,800		202	護国寺日記5	16,500	
52	台記1	5,940		23	北野社家日記1	7,260		110	国史館日録1	11,000		191	江戸幕府大坂金蔵勘定帳	16,500	
18	明月記1	9,900		24	北野社家日記2	6,820		114	国史館日録2	9,900		209	花月日記1	17,600	
16	葉黄記1〔OD版〕	9,900		27	北野社家日記3	6,820		116	国史館日録3	11,000		212	花月日記2	18,700	
141	葉黄記2	13,200		31	北野社家日記4	7,700		117	国史館日録4	9,900		214	花月日記3	17,600	
149	勘仲記1〔OD版〕	11,000		33	北野社家日記5	7,480		143	国史館日録5(南塾乗)	12,100		216	花月日記4	17,600	
157	勘仲記2	14,300		36	北野社家日記6	7,700		162	楽只堂年録1〔OD版〕	9,900					
166	勘仲記3	14,300		127	北野社家日記7	9,900		168	楽只堂年録2	14,300					
177	勘仲記4	14,300		159	北野社家日記8	14,300		174	楽只堂年録3	14,300		【古文書編】(既刊53冊)			
189	勘仲記5	14,300		187	氏経卿神事記1	15,400		176	楽只堂年録4	15,400		6	青方文書1〔OD版〕	7,700	
200	勘仲記6	14,300		207	氏経卿神事記2	16,500		182	楽只堂年録5	15,400		9	青方文書2〔OD版〕	7,700	
211	勘仲記7	14,300		115	長興宿禰記	9,900		193	楽只堂年録6	15,400		17	飯野八幡宮文書	6,600	
3	公衡公記1〔OD版〕	8,800		161	松陰私語〔OD版〕	11,000		199	楽只堂年録7	15,400		19	光明寺文書1	6,380	
7	公衡公記2	4,180		122	親長卿記1	9,900		205	楽只堂年録8	15,400		21	光明寺文書2	7,480	
41	公衡公記3	7,040		132	親長卿記2	11,000		210	楽只堂年録9	16,500		1	熊野那智大社文書1	8,800	
58	公衡公記4〔OD版〕	7,700		146	親長卿記3	12,100		85	通誠公記1	8,800		3	熊野那智大社文書2	8,800	
62	花園天皇宸記1〔OD版〕	7,700		8	言国卿記1	4,180		89	通誠公記2	8,800		5	熊野那智大社文書3	8,800	
66	花園天皇宸記2〔OD版〕	9,900		43	言国卿記2〔OD版〕	9,900		6	隆光僧正日記1〔OD版〕	11,000		8	熊野那智大社文書4	8,800	
80	花園天皇宸記3〔OD版〕	11,000		46	言国卿記3〔OD版〕	9,900		11	隆光僧正日記2	4,180		10	熊野那智大社文書5	8,800	
番外	園太暦1〔OD版〕	14,300		53	言国卿記4〔OD版〕	9,900		13	隆光僧正日記3〔OD版〕	11,000		24	熊野那智大社文書索引	8,800	
番外	園太暦2〔OD版〕	14,300		55	言国卿記5〔OD版〕	8,800		68	妙法院日次記1	7,040		13	相馬文書〔OD版〕	8,800	
番外	園太暦3〔OD版〕	14,300		56	言国卿記6〔OD版〕	8,800		74	妙法院日次記2	8,140		7	五条家文書〔OD版〕	11,000	
番外	園太暦4〔OD版〕	14,300		69	言国卿記7	5,720		78	妙法院日次記3	8,140		20	入江文書	8,470	
34	園太暦5	8,800		100	言国卿記8〔OD版〕	8,800		83	妙法院日次記4	7,260		4	西福寺文書〔OD版〕	7,700	
75	園太暦6	8,800		26	十輪院内府記	8,800		86	妙法院日次記5	7,920		12	朽木文書1〔OD版〕	7,700	
76	園太暦7	8,800		87	政覚大僧正記1	7,260		88	妙法院日次記6	11,000		15	朽木文書2	5,720	
2	師守記1	4,180		102	政覚大僧正記2	11,000		90	妙法院日次記7	11,000		38	朽木家文書1	14,300	
5	師守記2	4,180		108	鹿苑院公文帳	11,000		92	妙法院日次記8	15,400		40	朽木家文書2	14,300	
9	師守記3	4,510		30	元長卿記〔OD版〕	12,100		94	妙法院日次記9	15,400		23	沢氏古文書1	6,835	
15	師守記4	5,280		198	守光公記1	15,400		97	妙法院日次記10	13,200		11	気多神社文書1〔OD版〕	9,900	
21	師守記5	7,480		208	守光公記2	17,600		99	妙法院日次記11	13,200		14	気多神社文書2〔OD版〕	8,800	
25	師守記6	7,920		135	長楽寺永禄日記	15,400		103	妙法院日次記12	15,400		18	気多神社文書3〔OD版〕	12,100	
37	師守記7	8,360		19	兼見卿記1	(品切)		109	妙法院日次記13	14,300		16	大樹寺文書〔OD版〕	7,700	
40	師守記8	7,480		171	兼見卿記1〔新訂増補〕	14,300		112	妙法院日次記14	15,400		2	言継卿記紙背文書1	8,800	
44	師守記9〔OD版〕	9,900		47	兼見卿記2	(品切)		119	妙法院日次記15	16,500		35	言継卿記紙背文書2	11,000	
49	師守記10〔OD版〕	11,000		172	兼見卿記2〔新訂増補〕	14,300		121	妙法院日次記16	12,100		25	歴代古案1	9,900	
63	師守記11〔OD版〕	11,000		173	兼見卿記3	14,300		125	妙法院日次記17	15,400		26	歴代古案2	9,900	
196	兼宣公記1〔新訂増補〕	20,900		178	兼見卿記4	14,300		129	妙法院日次記18〔OD版〕	12,100		29	歴代古案3	9,900	
29	兼宣公記1	(品切)		183	兼見卿記5	14,300		134	妙法院日次記19〔OD版〕	14,300		33	歴代古案4	9,900	
165	兼宣公記2	14,300		190	兼見卿記6	14,300		139	妙法院日次記20〔OD版〕	13,200		34	歴代古案5	9,900	
160	迎陽記1	14,300		203	兼見卿記7	14,300		144	妙法院日次記21〔OD版〕	14,300		39	別本歴代古案1	14,300	
188	迎陽記2	15,400		12	舜旧記1〔OD版〕	11,000		151	妙法院日次記22	16,500		43	別本歴代古案2	14,300	
10	教言卿記1〔OD版〕	9,900		32	舜旧記2〔OD版〕	9,900		158	妙法院日次記23	16,500		44	別本歴代古案3	14,300	
20	教言卿記2〔OD版〕	9,900		51	舜旧記3〔OD版〕	9,900		169	妙法院日次記24	16,500		22	賀茂別雷神社文書1〔OD版〕	9,900	
38	教言卿記3・教興卿記〔OD版〕	8,800		59	舜旧記4〔OD版〕	8,800		204	妙法院日次記25	18,700		27	長楽寺文書〔OD版〕	11,000	
154	教言卿記4	15,400		64	舜旧記5〔OD版〕	8,800		101	香取大禰宜家日記1	16,500		28	北野神社文書	9,900	
1	山科家礼記1	11,000		98	舜旧記6〔OD版〕	9,900		137	香取大禰宜家日記2	16,500		30	石清水八幡宮文書 外	8,800	
4	山科家礼記2	4,510		105	舜旧記7〔OD版〕	9,900		152	香取大禰宜家日記3	16,500		31	大仙院文書	12,100	
14	山科家礼記3〔OD版〕	9,900		120	舜旧記8〔OD版〕	9,900		91	通兄公記1	11,000		32	近江大原観音寺文書1	9,900	
22	山科家礼記4〔OD版〕	9,900		45	三藐院記〔OD版〕	8,800		93	通兄公記2	11,000		36	福智院家文書1	12,100	
35	山科家礼記5	8,580		48	義演准后日記1〔OD版〕	11,000		96	通兄公記3	8,800		37	福智院家文書2	13,200	
130	山科家礼記6索引	12,100		65	義演准后日記2〔OD版〕	12,100		104	通兄公記4	11,000		46	福智院家文書3	14,300	
17	経覚私要鈔1	5,280		71	義演准后日記3〔OD版〕	9,900		111	通兄公記5	8,800		41	東山御文庫1地下文書	14,300	
28	経覚私要鈔2〔OD版〕	9,900		145	義演准后日記4〔OD版〕	9,900		118	通兄公記6	9,900		45	東山御文庫2延暦寺文書	14,300	
42	経覚私要鈔3	7,260		60	慶長日件録1〔OD版〕	7,700		124	通兄公記7	11,000		42	石清水八幡宮社家文書	14,300	
54	経覚私要鈔4	7,260		107	慶長日件録2	7,700		131	通兄公記8〔OD版〕	9,900		47	籠手田文書	20,900	
72	経覚私要鈔5〔OD版〕	11,000		181	中臣祐範記1	16,500		136	通兄公記9	12,100		48	尊経閣文庫所蔵石清水文書	19,800	
133	経覚私要鈔6〔OD版〕	9,900		186	中臣祐範記2	16,500		142	通兄公記10	12,100		49	井戸村家文書1	16,500	
150	経覚私要鈔7〔OD版〕	11,000		192	中臣祐範記3	16,500		153	通兄公記11	14,300		50	井戸村家文書2	16,500	
163	経覚私要鈔8	14,300		180	源敬様御代御記録1	16,500		140	太梁公日記1	13,200		51	宇治堀家文書	17,600	
167	経覚私要鈔9	14,300		185	源敬様御代御記録2	16,500		148	太梁公日記2	15,400		52	安保文書	18,700	
197	経覚私要鈔10	14,300		195	源敬様御代御記録3	16,500		156	太梁公日記3	15,400		53	出雲国造北嶋家文書	22,000	
206	経覚私要鈔11	17,600		201	源敬様御代御記録4	16,500		164	太梁公日記4	15,400					
61	三箇院家抄1〔OD版〕	9,900		123	慈性日記1	9,900		175	太梁公日記5	16,500					

※配列は時代順、書名の頭番号は配本回数です。詳細はWebサイト(<https://catalogue.books-yagi.co.jp/>)をご覧ください。

※〔OD版〕…オンデマンド版(受注生産)。装幀は従来の上製・函入から、使いやすい並製・カバー装に(判型はA5判で変更なし)。

さよなら、品切れ。



全363冊

2023.07 新規追加56冊

*各冊分売いたします／受注生産となります (A5判・並製・カバー装)

書名	ISBN	著者名	本体	定価 (税込)
権記 1 (史料纂集古記録編)	978-4-8406-3276-8	渡辺直彦校訂	7,000	7,700
台記 1 (史料纂集古記録編)	978-4-8406-3351-2	橋本義彦・今江廣道校訂	8,000	8,800
葉黄記 1 (史料纂集古記録編)	978-4-8406-3401-4	菊地康明・田沼睦校訂	9,000	9,900
勘仲記 1 (史料纂集古記録編)	978-4-8406-3252-2	高橋秀樹・櫻井彦・中込律子校訂	10,000	11,000
花園天皇宸記 1 (史料纂集古記録編)	978-4-8406-3248-5	村田正志校訂	7,000	7,700
花園天皇宸記 2 (史料纂集古記録編)	978-4-8406-3249-2	村田正志校訂	9,000	9,900
花園天皇宸記 3 (史料纂集古記録編)	978-4-8406-3250-8	村田正志校訂	10,000	11,000
教言卿記 1 (史料纂集古記録編)	978-4-8406-3259-1	臼井信義・嗣永芳照校訂	9,000	9,900
教言卿記 2 (史料纂集古記録編)	978-4-8406-3260-7	臼井信義・嗣永芳照校訂	9,000	9,900
教言卿記 3・教興卿記 (史料纂集古記録編)	978-4-8406-3261-4	臼井信義・嗣永芳照校訂	8,000	8,800
松陰私語 (史料纂集古記録編)	978-4-8406-3338-3	峰岸純夫・川崎千鶴校訂	10,000	11,000
三藐院記 (史料纂集古記録編)	978-4-8406-3302-4	近衛通隆・名和修・橋本政宣校訂	8,000	8,800
義演准后日記 1 (史料纂集古記録編)	978-4-8406-3254-6	弥永貞三・鈴木茂男校訂	10,000	11,000
義演准后日記 3 (史料纂集古記録編)	978-4-8406-3256-0	弥永貞三・副島種経校訂	9,000	9,900

八木書店 オンデマンド版一覧

*各冊分売いたします／受注生産となります (A5判・並製・カバー装)

書名	ISBN	著者名	本体	定価 (税込)
五条家文書 (史料纂集古文書編)	978-4-8406-3426-7	村田正志・黒川高明校訂	10,000	11,000
西福寺文書 (史料纂集古文書編)	978-4-8406-3429-8	玉山成元校訂	7,000	7,700
朽木文書 1 (史料纂集古文書編)	978-4-8406-3413-7	奥野高廣・加藤哲校訂	7,000	7,700
気多神社文書 1 (史料纂集古文書編)	978-4-8406-3408-3	藤井貞文・小倉学・木野主計校訂	9,000	9,900
気多神社文書 2 (史料纂集古文書編)	978-4-8406-3409-0	藤井貞文・小倉学・木野主計校訂	8,000	8,800
気多神社文書 3 (史料纂集古文書編)	978-4-8406-3410-6	藤井貞文・小倉学・木野主計校訂	11,000	12,100
大樹寺文書 (史料纂集古文書編)	978-4-8406-3435-9	玉山成元校訂	7,000	7,700
賀茂別雷神社文書 1 (史料纂集古文書編)	978-4-8406-3407-6	奥野高廣・岩沢愿彦校訂	9,000	9,900
園太暦 1	978-4-8406-3001-6	岩橋小弥太・斎木一馬校訂	13,000	14,300
園太暦 2	978-4-8406-3002-3	岩橋小弥太・斎木一馬校訂	13,000	14,300
園太暦 3	978-4-8406-3003-0	岩橋小弥太・斎木一馬校訂	13,000	14,300
園太暦 4	978-4-8406-3004-7	岩橋小弥太・村田正志・永島福太郎校訂	13,000	14,300
言継卿記 1	978-4-8406-3053-5	高橋隆三・斎木一馬・小坂浅吉校訂	13,000	14,300
言継卿記 2	978-4-8406-3054-2	高橋隆三・斎木一馬・小坂浅吉校訂	13,000	14,300
言継卿記 3	978-4-8406-3055-9	国書刊行会編纂	13,000	14,300
言継卿記 4	978-4-8406-3056-6	国書刊行会編纂	13,000	14,300
言継卿記 5	978-4-8406-3057-3	高橋隆三・斎木一馬・小坂浅吉校訂	13,000	14,300
言継卿記 6	978-4-8406-3058-0	高橋隆三・斎木一馬・小坂浅吉校訂	13,000	14,300
寛永諸家系図伝 (全 17 巻)	978-4-8406-3595-0	斎木一馬・林亮勝・橋本政宣校訂	揃 153,000	揃 168,300
寛政重修諸家譜 1	978-4-8406-3026-9	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 2	978-4-8406-3027-6	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 3	978-4-8406-3028-3	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 4	978-4-8406-3029-0	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 5	978-4-8406-3030-6	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 6	978-4-8406-3031-3	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 7	978-4-8406-3032-0	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 8	978-4-8406-3033-7	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 9	978-4-8406-3034-4	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 10	978-4-8406-3035-1	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 11	978-4-8406-3036-8	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 12	978-4-8406-3037-5	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 13	978-4-8406-3038-2	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 14	978-4-8406-3039-9	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 15	978-4-8406-3040-5	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 16	978-4-8406-3041-2	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 17	978-4-8406-3042-9	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 18	978-4-8406-3043-6	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 19	978-4-8406-3044-3	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 20	978-4-8406-3045-0	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 21	978-4-8406-3046-7	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 22	978-4-8406-3047-4	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 23 索引 1	978-4-8406-3048-1	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 24 索引 2	978-4-8406-3049-8	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 25 索引 3	978-4-8406-3050-4	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜 26 索引 4	978-4-8406-3051-1	高柳光寿・岡山泰四・斎木一馬編集顧問	10,000	11,000
寛政重修諸家譜家紋	978-4-8406-3052-8	千鹿野茂編	12,000	13,200
断家譜 1	978-4-8406-3084-9	斎木一馬・岩沢愿彦校訂	10,000	11,000
断家譜 2	978-4-8406-3085-6	斎木一馬・岩沢愿彦校訂	10,000	11,000
断家譜 3	978-4-8406-3086-3	斎木一馬・岩沢愿彦校訂	10,000	11,000

このほかにもオンデマンド書目がございます。詳しくは右記のQRコードから八木書店サイトをご覧ください。





最新刊！第8回配本 84



【各冊分売可】
既刊84

高精細カラー版

尊経閣善本影印集成

第十輯 古文書 全12冊

★B5判上製・貼函入・平均約二三〇頁
★セット予価三九、五〇〇円
(本体三四五、〇〇〇円＋税10%)

前田育徳会尊経閣文庫編 〔編集委員〕藤井讓治・尾上陽介

編年文書・朝鮮文書・外国文書・俳人等文書・未定文書・
宗教関係文書からなる多種多様な古文書群をオールカラーで収録！



- 第8回配本(2023年9月) 最新刊！
84 尊経閣古文書纂 編年雑纂文書一
〔所収〕編年文書・買新羅物解・伊包・呂包
予価三三、〇〇〇円(税込) ISBN978-4-8406-2384-1
- 第9回配本(2023年12月)
85 尊経閣古文書纂 編年雑纂文書二
〔所収〕編年文書・波包・仁包
予価三二、九〇〇円(税込) ISBN978-4-8406-2385-8
- 第10回配本(2024年3月)
86 尊経閣古文書纂 編年雑纂文書三
〔所収〕編年文書・保包・辺包
予価三三、〇〇〇円(税込) ISBN978-4-8406-2386-5
- 第11回配本(2024年6月)
87 尊経閣古文書纂 編年雑纂文書四
〔所収〕朝鮮文書・外国文書・俳人等文書・未定文書(伊・呂・波・仁・保・辺)
予価三〇、八〇〇円(税込) ISBN978-4-8406-2387-2
- 第12回配本(2024年9月)
88 尊経閣古文書纂 編年雑纂文書五
〔所収〕未定文書(止・知・利)他・宗教関係文書/付宸翰文書類
予価三〇、八〇〇円(税込) ISBN978-4-8406-2388-9

八木書店
YAGI BOOK STORE LTD.

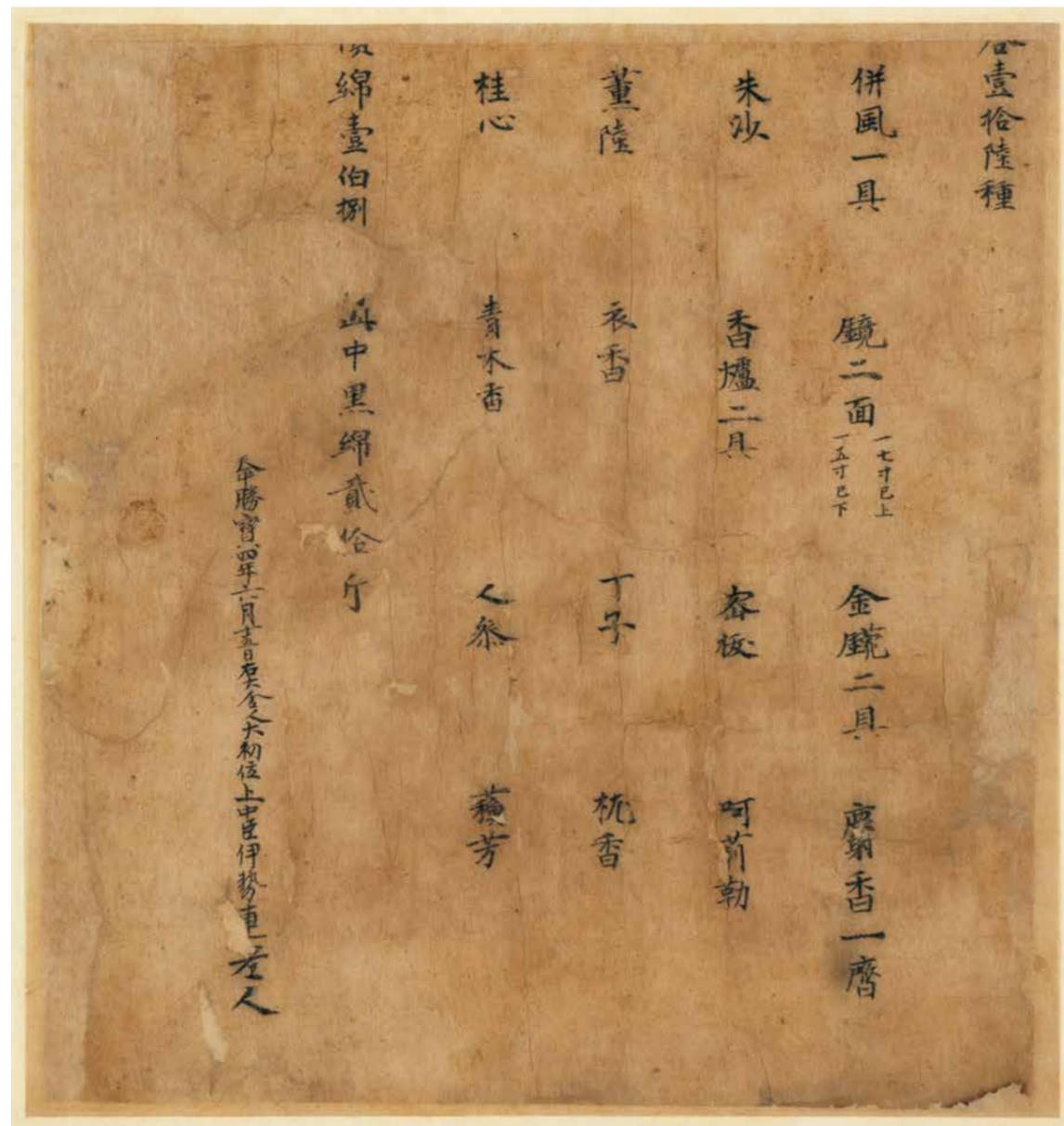
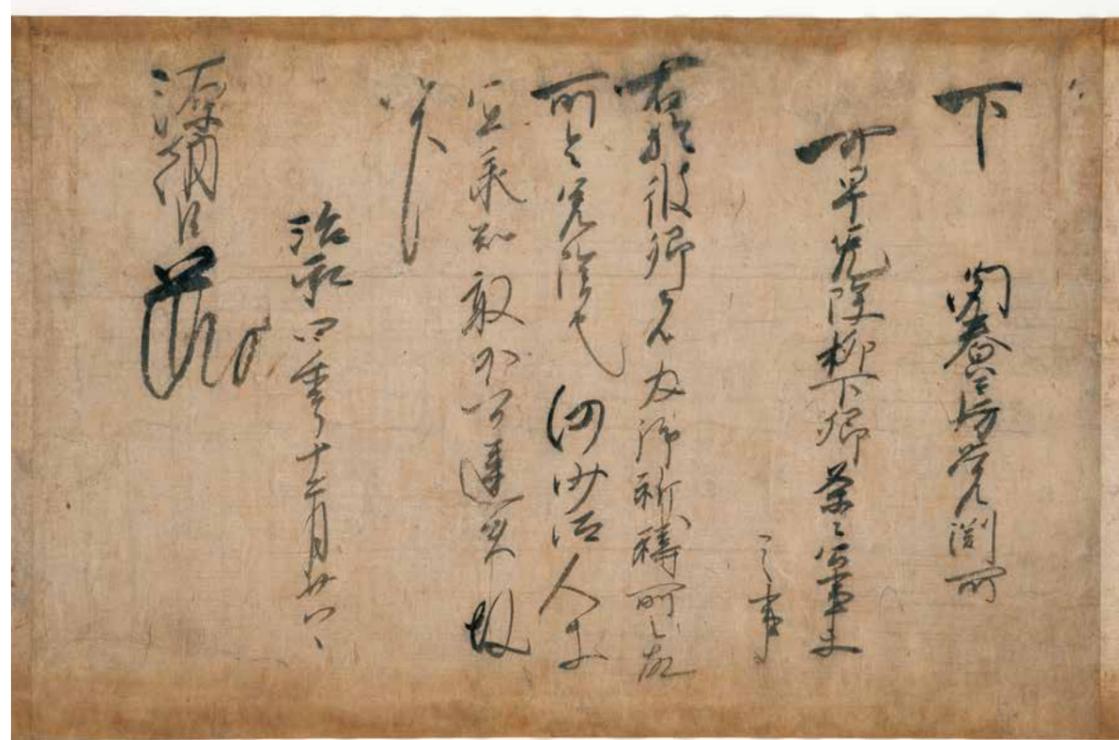
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8
●TEL 03-3291-2961 [営業] 03-3291-2969 [編集] ●FAX 03-3291-6300
●E-mail pub@books-yagi.co.jp ●Web https://catalogue.books-yagi.co.jp/

尊経閣善本影印集成 既刊・続刊一覧(分売可) 2023年9月現在

各冊内容	通し巻数	タイトル	ISBN 4-8406-	定価(本体+税10%)	ご注文部数	各冊内容	通し巻数	タイトル	ISBN978-4-8406-	定価(本体+税10%)	ご注文部数
第1輯 儀式書 全12冊 モノクロ網目版	1	西宮記 1【重文】	2301-8	19,224		第7輯 平安鎌倉儀式書 全10冊 二色刷/48のみ 高精細カラー版	46	内裏式	2346-9	19,800	
	2	西宮記 2【重文】	2302-5	19,224			47	本朝月令要文・小野宮故実旧例・年中行事秘抄	2347-6	28,600	
	3	西宮記 3【重文】	2303-2	21,359			48	雲園抄	2348-3	24,200	
	4	西宮記 4【重文】	2304-9	23,495			49	無題号記録・春玉秘抄	2349-0	27,500	
	5	西宮記 5【重文】	2305-6	19,224			50	春除目抄・京官除目次第 他	2350-6	30,800	
	6	西宮記 6【重文】	2306-3	28,835			51	禁秘御抄	2351-3	26,400	
	7	北山抄 1【国宝】	2307-0	【品切】			52	局中宝	2352-0	28,600	
	8	北山抄 2【国宝】	2308-7	【品切】			53	夕拝備急至要抄・参議要抄	2353-7	20,900	
	9	北山抄 3【国宝】	2309-4	【品切】			54	羽林要秘抄・上卿簡要抄	2354-4	19,800	
	10	江次第 1	2310-0	32,039			55	消息礼事及書礼事 他	2355-1	30,800	
	11	江次第 2	2311-7	23,495			56	小右記 1【重文】	2356-8	35,200	
	12	江次第 3	2312-4	19,224			57	小右記 2【重文】	2357-5	35,200	
第2輯 類書 全5冊 二色刷	13	秘府略【国宝】	2313-1	20,900		第8輯 平安古記録 全11冊 高精細カラー版	58	小右記 3【重文】	2358-2	35,200	
	14	二中歴 1【重文】	2314-8	【品切】			59	小右記 4【重文】	2359-9	35,200	
	15	二中歴 2【重文】	2315-5	30,800			60	小右記 5【重文】	2360-5	36,300	
	16	二中歴 3【重文】・掌中歴	2316-2	27,500			61	小右記 6【重文】	2361-2	36,300	
	17	拾芥抄	2317-9	【品切】			62	小右記 7【重文】	2362-9	36,300	
第3輯 古辞書 全8冊 二色刷	18	色葉字類抄 1【重文】	2318-6	【品切】			63	小右記 8【重文】	2363-6	36,300	
	19	色葉字類抄 2【重文】	2319-3	【品切】			64	小右記 9【重文】	2364-3	36,300	
	20	節用集	2320-9	22,000			65	水左記【国宝】	2365-0	35,200	
	21	字鏡集 1	2321-6	33,000			66	台記(字鏡記抄・台記抄・字鏡雜抄)	2366-7	36,300	
	22	字鏡集 2	2322-3	33,000			67	実躬卿記 1【重文】	2367-4	38,500	
	23	字鏡集 3	2323-0	33,000			68	実躬卿記 2【重文】	2368-1	39,600	
	24	字鏡集 4	2324-7	33,000		69	実躬卿記 3【重文】	2369-8	39,600		
	25	温故知新書・童蒙頌顔	2325-4	30,800		70	実躬卿記 4・宣陽門院御落飾記・後愚昧記 山門歌詠記・美豊卿記	2370-4	40,700		
第4輯 古代史籍 全9冊 二色刷	26	日本書紀【国宝】	2326-1	22,000		第9輯 鎌倉室町古記録 全10冊 高精細カラー版	71	公秀公記 建治三年記【重文】 実隆公記	2371-1	38,500	
	27	釈日本紀 1【重文】	2327-8	33,000			72	外記日記 新抄 1	2372-8	40,700	
	28	釈日本紀 2【重文】	2328-5	33,000			73	外記日記 新抄 2 享祿二年外記日記	2373-5	40,700	
	29	釈日本紀 3【重文】	2329-2	33,000			74	碧山日録 1	2374-2	39,600	
	30	古事記	2330-8	28,600			75	碧山日録 2	2375-9	39,600	
	31	古語拾遺【重文】	2331-5	27,500			76	蔗軒日録・盲聾記	2376-6	40,700	
	32	類聚国史 1【国宝】	2332-2	36,300			77	武家手鑑【重文】 付旧武家手鑑 21年12月	2377-3	31,900	
	33	類聚国史 2【国宝】	2333-9	36,300			78	尊経閣古文書纂 諸家文書 1 22年3月	2378-0	31,900	
	34	類聚国史 3【国宝】	2334-6	36,300			79	尊経閣古文書纂 諸家文書 2 22年6月	2379-7	34,100	
	35	交替式・法書類林【重文】	2335-3	26,400			80	尊経閣古文書纂 社寺文書 1 22年9月	2380-3	28,600	
第5輯 古代法制史料 全5冊 二色刷	36	政事要略【重文】	2336-0	28,600		81	尊経閣古文書纂 社寺文書 2 22年12月	2381-0	33,000		
	37	類聚三代格 1	2337-7	36,300		82	尊経閣古文書纂 社寺文書 3 23年3月	2382-7	27,500		
	38	類聚三代格 2	2338-4	36,300		83	尊経閣古文書纂 社寺文書 4 23年6月	2383-4	33,000		
	39	類聚三代格 3	2339-1	36,300		84	尊経閣古文書纂 編年雑纂文書 1 買新羅物解【重文】収録 23年9月	2384-1	33,000		
	40	日本書紀【重文】	以下978-4-2340-7	19,800		85	尊経閣古文書纂 編年雑纂文書 2 23年12月	2385-8	予価31,900		
第6輯 古代説話 全6冊 二色刷	41	三宝絵【重文】 日本往生極楽記【重文】	2341-4	28,600		86	尊経閣古文書纂 編年雑纂文書 3 24年3月	2386-5	予価33,000		
	42	新猿楽記【重文】	2342-1	27,500		87	尊経閣古文書纂 編年雑纂文書 4 24年6月	2387-2	予価30,800		
	43	三宝感応要略録【重文】	2343-8	28,600		88	尊経閣古文書纂 編年雑纂文書 5 付宸翰文書類【国宝・重文】 24年9月	2388-9	予価30,800		
	44	江談抄【重文】	2344-5	23,100							
	45	中外抄【重文】	2345-2	24,200							

お名前 (ふりがな)	TEL	取扱店 (番線印)
	FAX	
ご住所 〒	E-MAIL	

【お申込み・お問い合わせ先】八木書店総合営業部 TEL03-3291-2961/FAX03-3291-6300/E-mail pub@books-yagi.co.jp



編年雑纂文書の概要

「尊経閣古文書纂」のうち、諸家・社寺両文書に分類されない古文書を収めたもので、総数は約九二〇点である。内訳は、**編年文書** 〓約六九一点、**朝鮮文書** 〓二二点、**外国文書** 〓一三点、**俳人等文書** 〓七点、**未定文書** 〓約一五五点、**宗教関係文書** 〓三二点、**編年文書**は三分冊、それ以外の古文書は二分冊として集成する。

編年文書は、年次順に五七七の番号(枝番あり)を付けて配列したもので、一番は、天平勝宝四(七五二)年六月十五日の解(重要文化財「買新羅物解」七通のうち)、最後の五七七番は、江戸時代中期、延享期(二七四五年頃)と推定される年未詳五月二十三日の日野資枝書状である。源頼朝や足利尊氏などの成巻史料や莊園・村落関係史料など多種多様な古文書が収載されている。

朝鮮文書は、豊臣秀吉による二度の朝鮮出兵に関する古文書をまとめたもので、陣法度や軍勢人数次第といった豊臣秀吉・秀次の朱印状が多く、秀吉による中国・朝鮮征服計画を記したことで著名な「豊太閤三国処置太早計」(二巻)も含まれている。**外国文書**には、高山国(現在の台湾)宛の豊臣秀吉朱印状(一巻)や、徳川家康時代の安南・占城(ともに現在のベトナム)等宛の渡海朱印状(五通)などを収録する。

なお最終冊には、文庫が所蔵する「三朝宸翰」(二巻、国宝)、「後醍醐天皇宸翰御感状」(二幅、重要文化財)といった卷子や掛幅に装幀された宸翰などの**宸翰文書類**約四〇点も収録する。「三朝宸翰」は、伏見・花園・後醍醐三天皇が青蓮院門跡に宛てた宸翰消息を貼り継いだもの。第一巻が花園天皇の消息二点、第二巻が後醍醐天皇の消息一〇点と伏見天皇の消息二点で、紙背に法華経を摺写した痕跡があり、供養経として伝来したとされる。「後醍醐天皇宸翰御感状」は、年月日欠ながら、後醍醐天皇が元弘の変以来の足助重治の軍功を賞し、さらなる忠節を期待した感状である。

本冊には、天平勝宝4年(752)から貞治5年(1366)までの古文書267点を収録。
← QRコードから【目次】を参照いただけます。

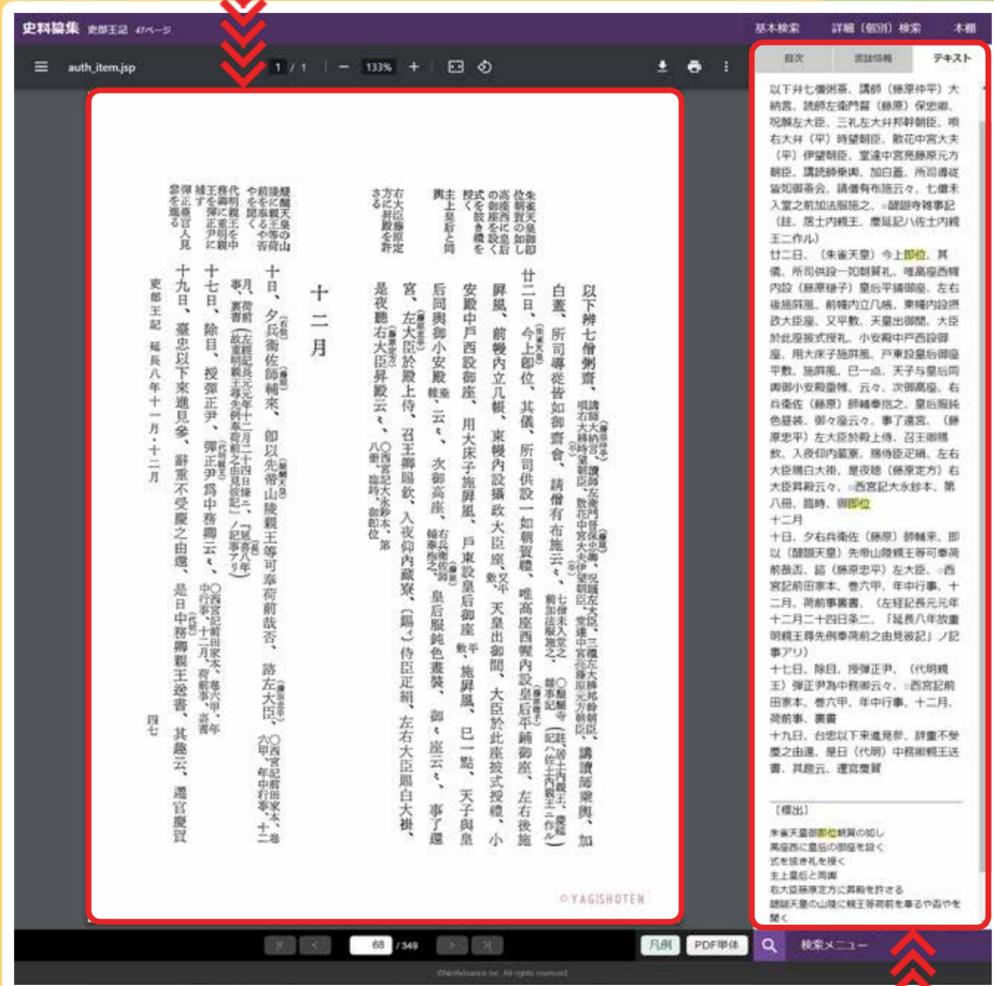


Web版史料纂集 個別表示画面

POINT.1 紙面画像

『史料纂集』の紙面がPDF画像で表示されます。画面の拡大・縮小や、ページ単位での印刷も可能。

傍注もほぼ全てテキストデータ化。紙面画像と見比べながら簡単にテキストの引用ができます！



POINT.2 テキストデータ

本文に加え、人名注・校訂注や標出を含む紙面の情報をほぼそのままフルテキストデータ化。テキストデータは新字で統一（旧字検索も可能）され、簡単にコピー・引用が可能。検索語句はわかりやすくハイライト表示。

タブを切り替えると目次や書誌情報が表示されます！

Web版 史料纂集 第2期 購入のご案内

特別価格販売期間 2024年1月～2026年3月31日

コンテンツ料金 (初回契約時のみ)

〔フルセット〕

第2期 古記録編 室町・戦国①～③

特別価格：1,485,000円 (本体1,350,000円+税)

通常価格：1,650,000円 (本体1,500,000円+税)

〔分売〕

分売③：第2期 古記録編 室町・戦国①

収録：教言脚記/教興脚記/経覚私要鈔/山科家礼記

分売④：第2期 古記録編 室町・戦国②

収録：実隆公記

分売⑤：第2期 古記録編 室町・戦国③

収録：師郷記/氏経卿神事記/元長脚記/十輪院内府記/松陰私語/言国脚記

特別価格：各495,000円 (本体450,000円+税)

通常価格：各550,000円 (各本体500,000円+税)

Web版 史料纂集 第1期 好評配信中！

特別価格販売期間 2025年3月31日まで

〔フルセット〕

第1期 古記録編 平安・鎌倉・南北朝

特別価格：990,000円 (本体900,000円+税)

通常価格：1,100,000円 (本体1,000,000円+税)

〔分売〕

分売①：第1期 古記録編 平安・鎌倉

特別価格：各495,000円 (本体450,000円+税)

通常価格：各550,000円 (本体500,000円+税)

分売②：第1期 古記録編 南北朝

※本サービスは、JKBooksとしてお申し込みが必要となります(ジャパンナレッジ Libには含まれておりません)。※ご購入時に、プラットフォームを①「Web版 史料纂集」の単独利用か、②ジャパンナレッジ Lib との統合、のいずれかをご選択ください。

①「Web版 史料纂集」単独利用の場合

年間システム利用料として、下記の金額を頂戴いたします。同時アクセス数は4です。

フルセット 第1期：21,780円〔月額1,815円〕(税込)

第2期：32,670円〔月額2,723円〕(税込)

分売 各10,890円〔月額908円〕(税込)

②ジャパンナレッジ Lib との統合の場合

年間システム利用料はかかりません。同時アクセス数はジャパンナレッジ Lib に準じます。

※ジャパンナレッジ Lib の会員でないお客様は、登録および初期設定費用として入会費 16,500円 (本体15,000円+税、初回契約時のみ) と、年間システム利用料を頂戴いたします。詳細はお問い合わせください。

無料トライアルのご案内

法人・機関のご担当者様は、下記のサイトから申込書をダウンロードいただき、お申し込みください。

<https://catalogue.books-yagi.co.jp/books/view/2242>

※ Web版史料纂集は八木書店古書店店舗でも実際にご試用いただけます。

編集・刊行	八木書店	〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8 Tel:03-3291-2961/Fax:03-3291-6300 pub@books-yagi.co.jp https://catalogue.books-yagi.co.jp/
配信・運営	NetAdvance 小学館グループ 株式会社ネットアドバンス	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-30 昭とビル3F Tel:03-5213-0872/Fax:03-5213-0876 b2b@japanknowledge.com
販売総代理店	紀伊國屋書店 株式会社紀伊國屋書店 デジタル情報営業部	〒153-8504 東京都目黒区下目黒3-7-10 Tel:03-6910-0518/Fax:03-6420-1359 online@kinokuniya.co.jp



第2期 古記録編 室町・戦国 ①～③ (全60冊)

古記録・古文書などの重要史料を使いやすく文字起こし(翻刻)し、学界最高水準のテキストを提供する一大史料集成『史料纂集』。日本の歴史・文化研究に必須のシリーズが待望のデータベース化！

- 書籍の紙面画像とフルテキストデータを表示
最新版を底本とし、紙面画像と本文のフルテキストデータを並べて表示。テキストは検索・コピーが可能。検索語はハイライトで表示。
- 新字による横断検索、他コンテンツとの横断検索が可能
テキストは新字に統一しコピー・引用時の便宜を図った。「群書類従」「国史大系」「鎌倉遺文」など JKBooks * の他の書目との連携が可能。
*別途契約(ご購入)が必要。
- 全文検索、書名検索、年月日の絞込み検索を実現
語句の全文検索、書名検索が可能。日記に年月日のデータを付しており、年月日での絞込み検索も実現。

ジャパンナレッジで2024年1月配信開始

編集・刊行 八木書店 配信・運営 NetAdvance 販売総代理店 紀伊國屋書店 ※ Web版史料纂集は図書館・法人向けのサービスです。

Web版史料募集 検索画面

STEP.1 検索語句の入力

まずは「**詳細（個別）検索**」で「**史料募集**」を選択。
本文のほか、**標出・解説**の検索も可能。
ジャパンレッジ Lib と統合利用の場合は「**基本検索**」で
Web版史料募集を含む全コンテンツを一括検索できます。

標出・解説も検索できるので、たとえば「**応仁の乱**」といった現代の用語もヒットします！



書名・時代区分ごとの
ヒット件数も一目瞭
然です！

STEP.2 絞込み
項目種別（本文／標出／解説）・年月日（西暦／和暦）・時代区分・書名での絞込み検索が可能。

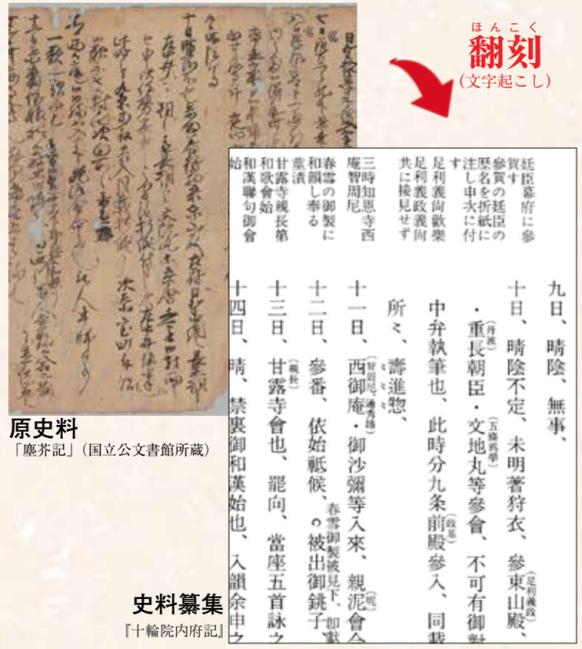
STEP.3 検索結果
検索語句を含む書名・ページ数・年月日を一覧表示。
検索語句は**ハイライト表示**され、**前後のテキストを含むスニペット**が表示される。
書名を選択すると紙面・テキストデータの個別表示画面へ移動します。

『史料募集』の特長

1 多分野、多時代にわたる重要史料の一大集成
古代から近世にわたり、公家の日記から武士の書状、寺社の証文まで、さまざまな時代・ジャンルの古記録・古文書を翻刻。

2 学界最高水準かつ最良のテキストを提供
高度な精読による翻刻=文字起こしは、「大日本古記録」「大日本古文書」とともに学界で最も信頼のおけるテキストとして評価される。

3 詳細な人名注・校訂注、標出による読解補助
詳細な人名注・校訂注、内容を簡便に把握できる標出（頭注）により、誰でも本文理解を深めることができる。



『史料募集』は現在までに **270 冊**（古記録編 217 冊、古文書編 53 冊）を刊行しています。
（2023 年 10 月現在）



第2期 室町・戦国①～③ 収録書目

〔室町・戦国① 収録書目〕
のりとききょうき **教言卿記** [4冊] 山科教言 (1328-1411) の日記。足利義満の行動や内蔵寮領支配を知る好個の史料。禅僧の往来や、音楽・医業関係の記事も豊富。〔収録〕応永 12 年 (1405) ～応永 17 年 (1410)。

のりおききょうき **教興卿記** [1冊] 山科教興 (1369-1418) の日記。本記は朝廷儀式・服飾・音楽関係の記事や將軍足利義持の動向などの記事に富む。〔収録〕応永 17 年 (1410) ～応永 24 年 (1417)。※紙書籍では『教言卿記3』と合冊。
きょうがくししょうしょう **経覚私要鈔** [11冊] 奈良興福寺大乗院第 18 世門主経覚 (1395-1473) の日記。嘉吉の乱から応仁・文明の乱勃発の時期までの政治・社会・経済史研究の一級史料。〔収録〕応永 22 年 (1415) ～文明 4 年 (1472)。

やましなけらいき **山科家礼記** [6冊] 山科家雅兼大沢久守 (1430-1498)・重胤 (1447-1472) 等の日記。室町時代の内蔵寮・山科家領の実態を記した社会経済史の好史料。〔収録〕応永 19 年 (1412) ～明応元年 (1492)。

〔室町・戦国② 収録書目〕 『史料募集』以外の貴重書目も収録！
さねたかこうき **実隆公記** [20冊] 三条西実隆 (1455-1537) の日記。室町時代後期の政治・社会の動静、公家文化とその地方浸透などに関する根本史料。〔収録〕文明 6 年 (1474) ～天文 5 年 (1536)。

〔室町・戦国③ 収録書目〕
もろさとき **師郷記** [6冊] 中原師郷 (1387-1460) の日記。大外記の立場からの政務・朝廷儀式に関する記録を主とし、世上の事件についての師郷の見聞も並記されている。〔収録〕応永 27 年 (1420) ～長祿 2 年 (1458)。

うじつねきょうしんじき **氏経卿神事記** [2冊] 伊勢神宮の内宮 (皇太神宮) の正員禰宜である荒木田氏経 (1402-1487) の日記。室町時代の伊勢神宮や伊勢国内の動静を詳細に記した史料。〔収録〕永享 4 年 (1432) ～文明 18 年 (1486)。
もとながきょうき **元長卿記** [1冊] 甘露寺元長 (1457-1527) の日記。朝廷儀式や歌会、京都の動静や世相のほか、経済的にも零落した当時の公家社会の生活の実態を知る好史料。〔収録〕延徳 2 年 (1490) ～大永 5 年 (1525)。

じゅうりんいんないふき **十輪院内府記** [1冊] 中院通秀 (1428-1493) の日記。幕府および世情の動向や学芸に関する記述も多く、『実隆公記』等とともにこの時代の主要な史料。〔収録〕文明 9 年 (1477) ～長享 2 年 (1488)。
しょういんしご **松陰私語** [1冊] 新田岩松家純の陣僧松陰の回想録。応仁・文明の乱に先行する 15 世紀後半の東国における戦国時代の幕開けを記した貴重史料。〔収録〕応永年間 (1394-1412) ～文明年間 (1469-1487)。

ときくにきょうき **言国卿記** [8冊] 山科言国 (1452-1503) の日記。山科家は代々内蔵頭を兼ね、音楽の家としても知られる。本記は禁裏供御や音楽の記事に詳しく所領関係の記事も多い。〔収録〕文明 6 年 (1474) ～文亀 2 年 (1502)。

第1期 平安・鎌倉・南北朝 収録書目

〔平安・鎌倉 収録書目〕 ※〔 〕内は収録内容
吏部王記 [延喜 20 年 (921) ～天曆 7 年 (953)]
権記 [正暦 2 年 (991) ～寛弘 7 年 (1010)]
台記 [保延 2 年 (1136) ～康治 2 年 (1143)]
明月記 [明月記目録/治承 4 年 (1180) ～建久 8 年 (1197)]
葉黄記 [寛喜 2 年 (1230) ～宝治 3 年 (1249)]
勘仲記 [文永 11 年 (1274) ～正応元年 (1288)]
公衡公記 [弘安 6 年 (1283) ～正和 4 年 (1315) /別記]
花園天皇宸記 [延慶 3 年 (1310) ～正慶元年 (1332)]

〔南北朝 収録書目〕
園太曆 [応長元年 (1311) ～延文 5 年 (1360)]
師守記 [暦応 2 年 (1339) ～応安 7 年 (1374)]
迎陽記 [康暦元年 (1379) ～応永 8 年 (1401)]
兼宣公記 [至徳 4 年 (1387) ～応永 31 年 (1424)]

※2021 年以後刊行の平安～南北朝時代の書目は「第6期 補遺」に収録予定です。

続刊予定

第3期 古記録編 室町・戦国④～⑥
〔収録予定書目〕
北野社家日記／鹿苑日録／言継卿記／舜旧記 ほか
第4期 古文書編①・②
第5期 古記録編 江戸①～③
第6期 補遺

関連コンテンツ

Web版 群書類従
群書類従 [全 30 冊・収録書目 1,276 点]
続群書類従 [全 86 冊・収録書目 2,128 点]
続々群書類従 [全 17 冊・収録書目 350 点]
Web版 日本近代文学館
太陽 [博文館発行・全 531 冊]
文芸倶楽部 明治篇 [博文館発行・全 284 冊]
校友会雑誌 [第一高等学校校友会発行・全 380 冊]

俳文学会ご注文書

FAX 03-3291-6300

①メールでも承ります→ pub@books-yagi.co.jp

送信日 年 月 日

②カタログ掲載品以外も学会割引（10%引）にて承ります。弊社ウェブサイトもあわせてご覧くださいませ。

<https://catalogue.books-yagi.co.jp/>

ご注文者様情報	氏名			
	住所	〒 -		
	電話番号		FAX	
	費用	私費 / 公費	メールアドレス	

公費購入の方	必要書類	見積書 通	納品書 通	請求書 通	日付	いれる / いれない
	書類宛名					
	送料を商品代に含める	はい / いいえ		機関指定書式あり	はい / いいえ	
	通信欄	※消費税の表記は税込みです ※領収書はご入金確認後の発行です ※所定書式ありの方は小社総合営業部宛にご郵送ください				

書名	定価（本体+税10%）	学会特別価格（税込）	冊数
西山宗因の研究 [2024年1月発売] ご予約承り中!	¥13,200	¥11,880	
西山宗因全集（オンデマンド版） 1・2・4	各 ¥19,800	各 ¥17,820	
西山宗因全集（元版） 3・5・6	各 ¥19,800	各 ¥17,820	
宗因から芭蕉へ 西山宗因生誕四百年記念 [2005年10月発売]	¥2,200	¥1,980	
誹諧短冊手鑑 [2015年8月発売]	¥38,500	¥34,650	
新天理図書館善本叢書31 連歌卷子本集 1	¥38,500	¥34,650	
新天理図書館善本叢書32 連歌卷子本集 2	¥39,600	¥35,640	
新天理図書館善本叢書33 西鶴自筆本集	¥36,300	¥32,670	
新天理図書館善本叢書34 芭蕉集 自筆本・鯉屋物	¥35,200	¥31,680	
新天理図書館善本叢書35 蕪村集 1	¥39,600	¥35,640	
新天理図書館善本叢書36 蕪村集 2	¥35,200	¥31,680	
天理図書館綿屋文庫俳書集成 第一期（全12巻）	¥192,232	¥173,009	
天理図書館綿屋文庫俳書集成 第二期（全12巻）	¥192,476	¥173,228	
天理図書館綿屋文庫俳書集成 第三期（全12+別巻）	¥208,450	¥187,605	
天理図書館所蔵 春雨物語 [2021年5月発売]	¥38,500	¥34,650	
江戸の借金—借りてから返すまで— [2023年5月発売]	¥8,800	¥7,920	
日本漢籍受容史 [2022年11月発売]	¥9,900	¥8,910	
近松浄瑠璃の成立 [2019年6月発売]	¥12,100	¥10,890	
近世演劇の享受と出版 [2019年12月発売]	¥12,100	¥10,890	
江戸歌舞伎長唄成立史 [2019年6月発売]	¥16,500	¥14,850	
演劇研究の核心 [2017年8月発売]	¥10,780	¥9,702	
史料纂集古記録編209 花月日記 1 [2020年12月発売]	¥17,600	¥15,840	
史料纂集古記録編212 花月日記 2 [2021年12月発売]	¥18,700	¥16,830	
史料纂集古記録編214 花月日記 3 [2022年7月発売]	¥17,600	¥15,840	
史料纂集古記録編216 花月日記 4 [2023年5月発売]	¥18,700	¥16,830	
史料纂集古記録編213 瑞龍公実録	¥19,800	¥17,820	
史料纂集古記録編210 楽只堂年録 9	¥16,500	¥14,850	
史料纂集古記録編204 妙法院日次記 2 5	¥18,700	¥16,830	
史料纂集古記録編192 中臣祐範記 3	¥16,500	¥14,850	
史料纂集古記録編191 江戸幕府大坂金蔵勘定帳	¥16,500	¥14,850	